

教 育 要 覧

平成16年度



萩博物館

萩市立図書館



110464245

萩市教育委員会



萩市民憲章

(昭和47年6月25日制定)

1. 美しい自然と 豊かな詩情のまち
萩をまもりましょう

1. 輝かしい歴史のうえに 新しい文化のまち
萩をつくりましょう

1. 明るい社会と のびゆく産業のまち
萩をそだてましょう

(市の花)



はぎ

萩市の地名そのものであり、野山にも多く群生しています。かれんな花は市民から親しまれています。



つばき

市内には銘木、古木など全国的にも珍しい原生林があり、萩の古名にも関係があるといわれています。

(市の木)



くろまつ

北浦海岸に多く、特に市内にはその歴史を物語る大木があり、泰然自若とした姿は萩市にふさわしいものです。

目次

I 萩市の概要	1
1. 萩市の沿革	1
2. 位置・面積	2
3. 人口の推移	3
4. 産業別就業者数	3
5. 一般会計決算の状況	3
II 萩市教育の基本方針	4
1. 平成16年度重点目標	4
III 教育行財政	5
1. 教育委員会の機構	5
(1) 教育委員	5
2. 教育委員会事務局・教育機関	5
(1) 所在地	5
(2) 事務局の組織	5
(3) 教育機関の所在地	5
(4) 職員	6
3. 教育財政	6
(1) 平成16年度教育予算の概要	6
(2) 教育費の推移	6
(3) 平成16年度教育費予算	7
IV 学校教育	8
○ 萩市の教育改革グランドデザイン	8
○ 平成16年度重点目標	9
1. 教育指導	10
(1) 平成16年度萩市立小・中学校研究主題一覧	10
(2) 研究指定校	11
(3) 特殊教育	11
(4) 学校人権教育推進計画	12
2. 教職員・児童生徒	13・14
(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧	13・14
(2) 児童・生徒の推移	15
3. 学校保健・学校給食	16
(1) 学校保健	16
(2) 学校給食	17

4. 就学援助	18
5. その他	18
V 生涯学習	20
1. 基本方針	20
2. 重点目標	20
3. 各種委員会	22
4. 生涯学習推進団体	22
5. 学級・教室・講座	23
6. 社会教育施設	24
(1) 公民館	24
(2) 図書館	26
(3) 郷土博物館	27
VI 文化財保護	29
1. 基本方針	29
2. 重点目標	29
3. 審議会	29
4. 文化財保護	29
5. 芸術・文化活動	32
(1) 文化活動	32
(2) 松陰遺墨展示館	32
(3) 文化施設	32
VII 社会体育	34
1. 基本方針	34
2. 重点目標	34
3. 社会体育重点施策	34
VIII 資料	35
1. 学校教育施設	35
(1) 市立学校一覧	35
(2) 県立学校	36
(3) 私立学校	36
(4) 教員住宅	37
2. 社会教育施設	37
3. 社会体育施設	39
4. 文化施設	42
5. 萩市の文化財	43
学校位置図	

I 萩市の概要

1. 萩市の沿革

萩市は、山口県北東部に位置し、中国山脈に源を発した阿武川の下流に形成されたデルタ上に発達した町です。その中心となる旧城下町は、東西と南の三方を緑の山々に囲まれ、その麓をめぐる阿武川分流の松本川、橋本川の清流に抱かれた、山と水の景色豊かな美しい町です。また、日本海側は北長門海岸国定公園に含まれています。

市内各所で発見される弥生式土器、大井地区の大小の古墳、大井や椿東地区の奈良時代の寺院遺跡、平安時代、鎌倉時代創建の寺院の存在、戦国時代には石見国三本松城主吉見正頼が指月山麓に別荘を構えた等の史実もありますが、近世初頭に毛利氏の築城によって城下町となったことは、今日の萩市の姿を決定的なものにしました。

慶長9年(1604)毛利輝元が、指月山麓に築城し長州藩36万9千石余の城下町が成立しました。以来文久3年(1863)山口に藩庁が移るまで260年間、防長両国の首都として繁栄しました。この間に経済、学芸に優れた人材を生み、やがて吉田松陰、久坂玄瑞、高杉晋作等、明治維新の大革新の中心人物を多数輩出しました。

明治4年7月廃藩置県にあたり、山口県庁の支庁を米屋町下り筋に置き、明治22年4月市町村制施行により、萩町及び椿郷東分村、椿郷西分村、山田村の4自治体を置き、大正12年4月にこれらを合併して萩町になりました。昭和7年7月1日市制を施行し、以来道路の整備拡張、上水道の布設、港湾の修築、教育施設や社会福祉施設の整備拡充につとめ、漸次近代都市への面目を備えるに至っています。

昭和30年3月1日隣接の三見村、大井村及び日本海上の六島村、見島村の4村を編入合併して市域の拡大を図りました。

萩市には、現在も毛利藩政時代に形成された城下町のたたずまいが、近世の都市遺産としてそのまま残っており、萩焼などの伝統工芸、伝統文化も継承されています。この歴史的遺産や自然、文化を生かし、まち全体を博物館としてとらえ、「まちじゅう博物館構想」によるまちづくりの実現をめざしています。今後も将来を見据えた“まちづくり”の基本指針となる「萩市将来展望」に基づき諸施策の展開を図っていきます。

表紙説明

萩博物館は萩開府400年目にあたる本年11月に開館します。「萩まちじゅう博物館」の中核的施設として萩地域の特質やかかわりのある事柄などについて、様々な分野から総合的に調査研究を行い、データの蓄積や発信を行うなど「萩学」のセンター的役割を担います。

萩博物館本体の主体構造は鉄筋コンクリート造ですが、軒先には木材を使用し、外壁はしっくい壁、なまこ壁、杉板下見張り壁で、伝統的建造物群保存地区にあって違和感のないものとなるよう配慮しています。

敷地周囲には隅矢倉、長屋門、土堀などを配し、通りからの景観についても、周辺との調和を図っています。

【施設概要】

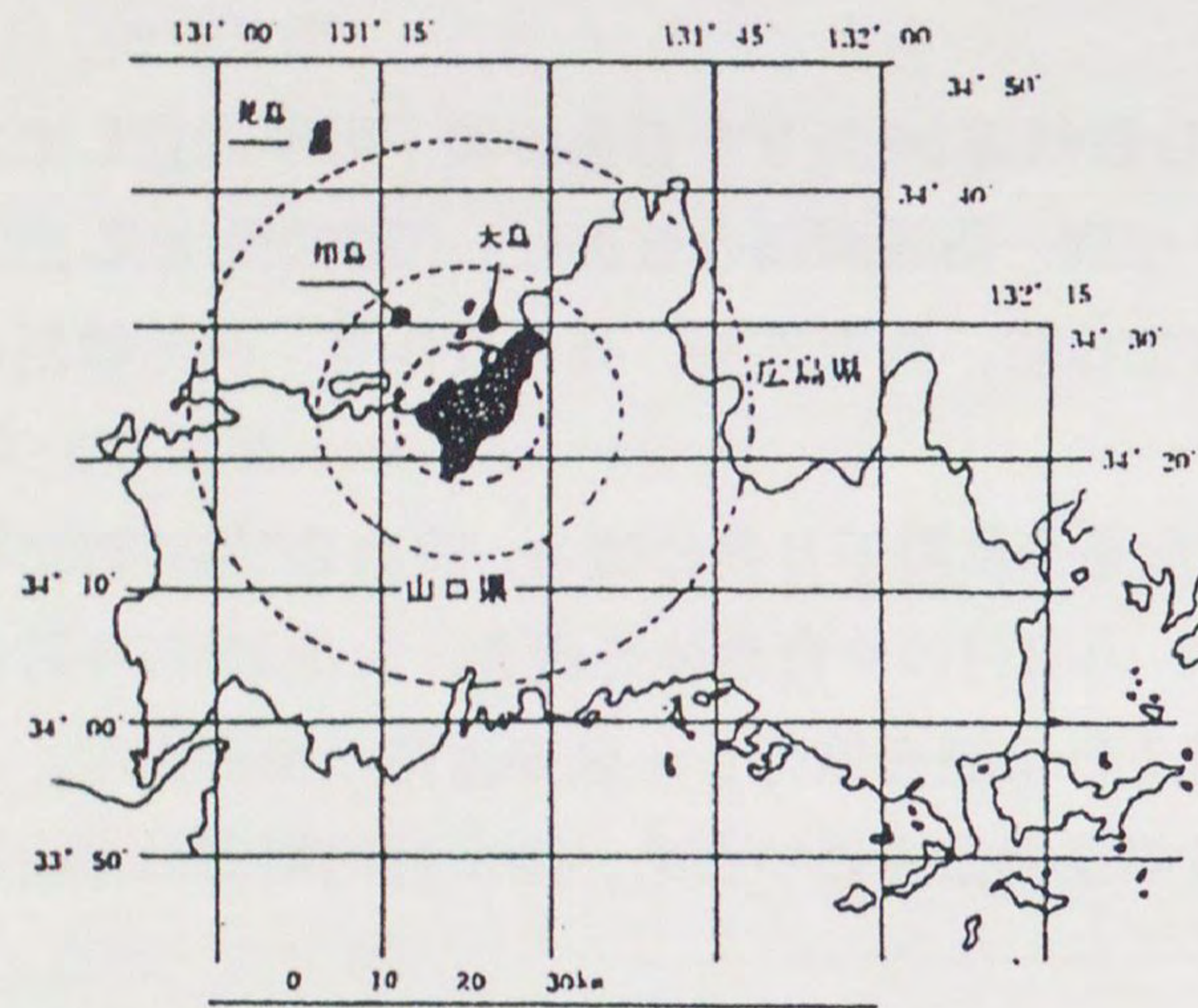
・博物館本館	鉄筋コンクリート造平屋建一部2階建	延床面積 4,267.54㎡
・長屋門	木造平屋建	延床面積 349.28㎡
・隅矢倉	木造2階建	延床面積 95.26㎡
・長屋	木造平屋建	延床面積 197.93㎡

2. 位置・面積

方位	地点	極限経緯度	隣接地
東端	大井上七重東方	東経 131° 30′ 1″	阿武郡福栄村
西端	見島西縁	〃 131° 7′ 43″	日本海
南端	西木間鯨ヶ岳	北緯 34° 17′ 56″	美祢郡美東町
北端	見島北縁	〃 34° 47′ 50″	日本海

市役所 萩市江向 510 番地 北緯 34° 24′ 19″ 東経 131° 24′ 5″
陸地 東西 18.07km 南北 21.68km

萩市の位置



黒色部は萩市域、破線市役所を中心とした各々 10km、20km、40km の円を示す

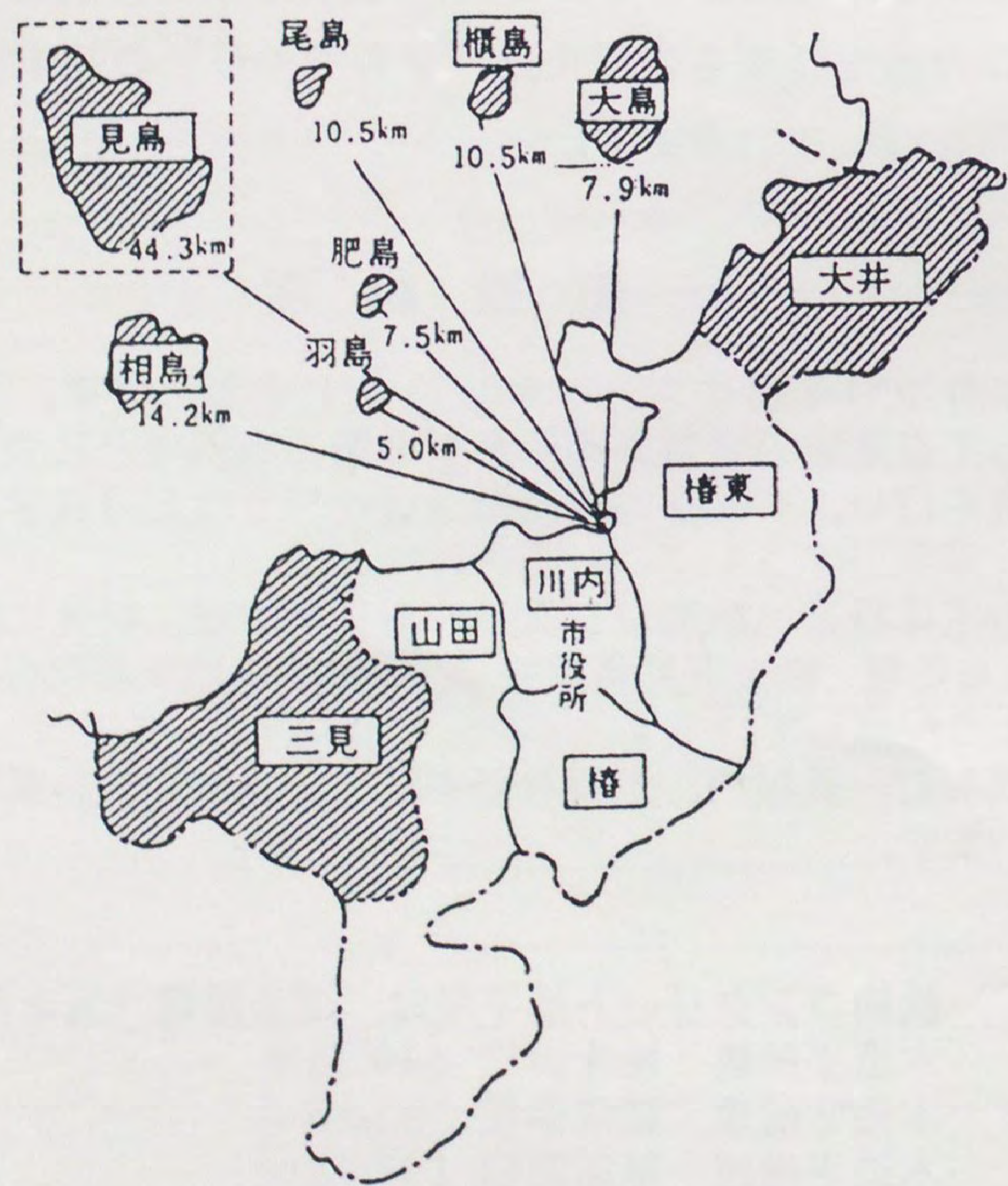
萩市の面積

138.28 km²

(注)総数は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」平成 15.10.1 現在による

萩市地区別図

(斜線は昭 30.3.1 の合併地区)



3. 人口の推移

(各年 10 月 1 日国勢調査)

年 別	世 帯 数	人 口	年 別	世 帯 数	人 口
※昭和 7 年	7,063 戸	32,671 人	昭和 45 年	14,802 戸	52,541 人
昭和 15 年	7,125	32,270	昭和 50 年	15,671	52,724
昭和 22 年	10,386	42,146	昭和 55 年	16,678	53,693
昭和 25 年	9,604	41,163	昭和 60 年	16,822	52,740
昭和 30 年	12,374	57,621	平成 2 年	17,066	50,618
昭和 35 年	13,248	56,831	平成 7 年	17,537	48,314
昭和 40 年	13,935	53,905	平成 12 年	17,804	46,003

(※昭和 7 年は現住人口)

4. 産業別就業者数

(各年 10 月 1 日 国勢調査)

区 分	平 成 7 年		平 成 12 年	
	総 額	比 率	総 額	比 率
第 1 次 産 業	3,260 人	13.2 %	2,587 人	11.2 %
農 業	1,735	7.0	1,324	5.7
林 業	28	0.1	58	0.3
漁 業 水 産 養 殖 業	1,497	6.1	1,205	11.9
第 2 次 産 業	5,540	22.5	5,320	23.0
鉱 業	14	0.1	35	0.1
建 設 業	2,764	11.2	2,748	11.9
製 造 業	2,762	11.2	2,537	11.0
第 3 次 産 業	15,856	64.3	15,179	65.8
卸 売 ・ 小 売 業	5,705	23.1	5,129	22.2
金 融 ・ 保 険 ・ 不 動 産 業	654	2.7	593	2.6
運 輸 ・ 通 信 業	1,670	6.8	1,507	6.5
電 気 ガ ス 水 道 業	196	0.8	156	0.7
サ ー ビ ス 業	6,638	26.9	6,806	29.5
公 務 他	993	4.0	988	4.3
合 計	24,656	100.0	23,086	100.0

5. 一般会計決算の状況

年度別	種別	歳 入	歳 出
平 成 10 年 度		21,926,610 千円	21,146,033 千円
平 成 11 年 度		22,682,919	22,004,040
平 成 12 年 度		20,996,680	20,286,131
平 成 13 年 度		20,563,385	19,979,871
平 成 14 年 度		19,999,570	19,365,050
平 成 15 年 度		20,276,241	19,634,628

Ⅱ 萩市教育の基本方針

我が国は今、高度情報化、国際化、少子高齢化が著しく、さまざまな社会環境の変化の中で、これらに対応できる教育の推進が強く求められている。

このような現状の認識に立って、日々進展する 21 世紀にあって、創造にあふれ主体的に対応できる人づくりに努め、心豊かでたくましく生きぬく青少年を育成するとともに萩らしい教育の積極的な推進をめざす。

さらに、希望と生きがいのある個性的にきらめくことのできる生涯学習のまちづくりに努めるとともに美しい自然と輝かしい歴史・文化を守る。

また、豊かな人間性を根底とした市民性の向上をめざし、生涯学習社会を推進する教育の環境づくりに努めるため、教育・文化の条件整備の改善をめざし、施設の整備・充実と学習機会の拡充を図る。

1. 平成 16 年度重点目標

- 基礎学力の向上
- 思いやりの心と豊かな感性の育成
- 健康な心と体の育成
- 保護者や地域に信頼される学校づくり
- ふるさと萩市を誇りとする子どもの育成
- 教育の専門家としての教師の育成
- 生涯学習の推進
- 家庭教育の推進
- 青少年の健全育成の推進
- 人権教育の推進
- 文化財の保存整備
- 文化財の活用
- 埋蔵文化財の発掘
- 登録有形文化財の登録
- 未指定文化財の調査
- 生涯スポーツ・レクリエーションの推進
- 市民スポーツ総参加運動の推進
- 健康・体力づくり運動の推進
- スポーツ団体の育成と指導者の養成
- 体育施設の整備充実
- 体育施設の管理の委託
- 学校諸施設の整備充実
- 学校安全管理の徹底

Ⅲ 教育行財政

1. 教育委員会の機構

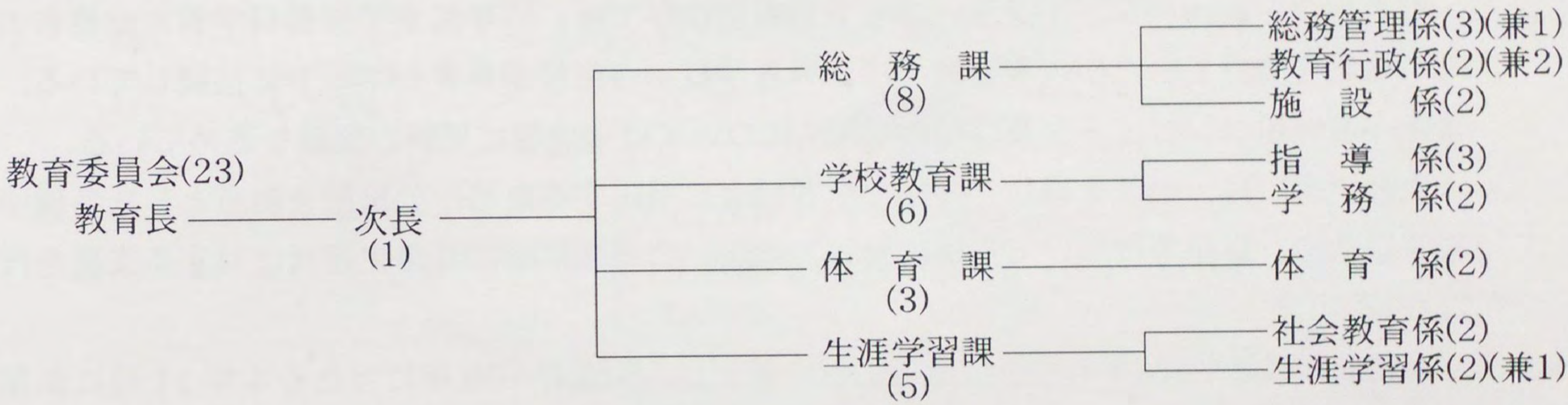
(1) 教育委員

職 名	氏 名	年齢	職 業	住 所	就任年月
委 員 長	豊 田 隆 晴	65	会 社 役 員	萩市大字下五間町 9	平 12.10
同 職 務 代 理	河 野 宗 昭	56	私立幼稚園園長	萩市大井 1398	平 13.11
委 員	岡 野 芳 子	58		萩市大字今古萩町 13	平 14.10
委 員	竹 田 修 子	55		萩市大字椿東 2906 の 3	平 15.10
教 育 長	和 田 雄 二 郎	65		萩市大字土原 367	平 12.10

2. 教育委員会事務局・教育機関

(1) 所 在 地 萩市大字江向510番地 〒758-8555 TEL 0838(25)3141

(2) 事務局の組織 ()内は職員数



(3) 教育機関の所在地 ()内は職員数

中央公民館(1)(兼3)	萩市大字江向495番地の4	(25)1234
三見公民館(1)	萩市三見2393番地	(27)0004
大井公民館(1)	萩市大井1404番地	(28)0213
大島公民館(1)	萩市大島105番地	(28)0595
見島公民館(1)	萩市見島951番地の1	(23)3005
見島総合センター(兼1)	萩市見島951番地の1	(23)3005
郷土博物館	萩市大字江向552番地の11	(25)6447
図 書 館(3)(兼1)	萩市大字江向552番地の2	(25)6355
松陰遺墨展示館(兼1)	萩市大字椿東1537番地の7	(22)2410
市 民 館(兼4)	萩市大字江向495番地の4	(25)1234
サンライフ萩	萩市大字土原526番地	(26)1333
土原体育館(兼1)	萩市大字土原533番地の1	
市民体育館(兼2)	萩市大字椿3395番地の1	(25)7311
堀内体育館(兼1)	萩市大字堀内127番地の6	(25)9385
見島体育館(兼1)	萩市見島2002番地の14	(23)3035
小 学 校(11校)		
中 学 校(9校)		

(4) 職 員

総 数	市 費 職 員		県 費 職 員		
	事 務 職 員	給食調理職員	指 導 主 事 等	事 務 職 員 等	教 員
366 人	32 人	30 人	6 人	24 人	274 人

3. 教 育 財 政

(1) 平成 16 年度教育予算の概要

平成 16 年度教育予算は、25 億 9,853 万 1 千円となっており、一般会計予算の中に占める割合は 12.9%である。

学校教育では、21 世紀の教育を展望した特色ある学校づくりを推進し、子どもたちが夢をもち知恵を育み、ふるさとを愛する心を培っていく教育の実践に努める。また、不登校等生徒指導に係る諸問題に対するため、スクールカウンセラー、教育相談員を配置する。

教育用コンピュータ、インターネット整備については、昨年度まで文部科学省、総務省の地域指定を受けていたが、事業終了に伴い各学校から直接インターネットに接続している。また、教育用コンピュータ及び校内 LAN については年次的に更新、整備を進めている。

生涯学習では、生涯を通じた多様な学習機会に対応するため、公民館を拠点とした各種学級及び教室、講座等について市民に対し、幅広い情報提供を図り自主運営に対する支援を行なう。

新博物館は、平成 14 年度から建設工事に着工し、萩開府 400 年に当たる本年 11 月に開館する予定である。

図書館では、ホームページの開設に伴い、地域の情報発信拠点としての機能の拡大を図ると共にその有効な活用を図っていく。

文化財保護については、史跡萩城跡の保存整備、史跡萩城城下町内旧久保田家住宅保存修理など保存活用を図っていく。

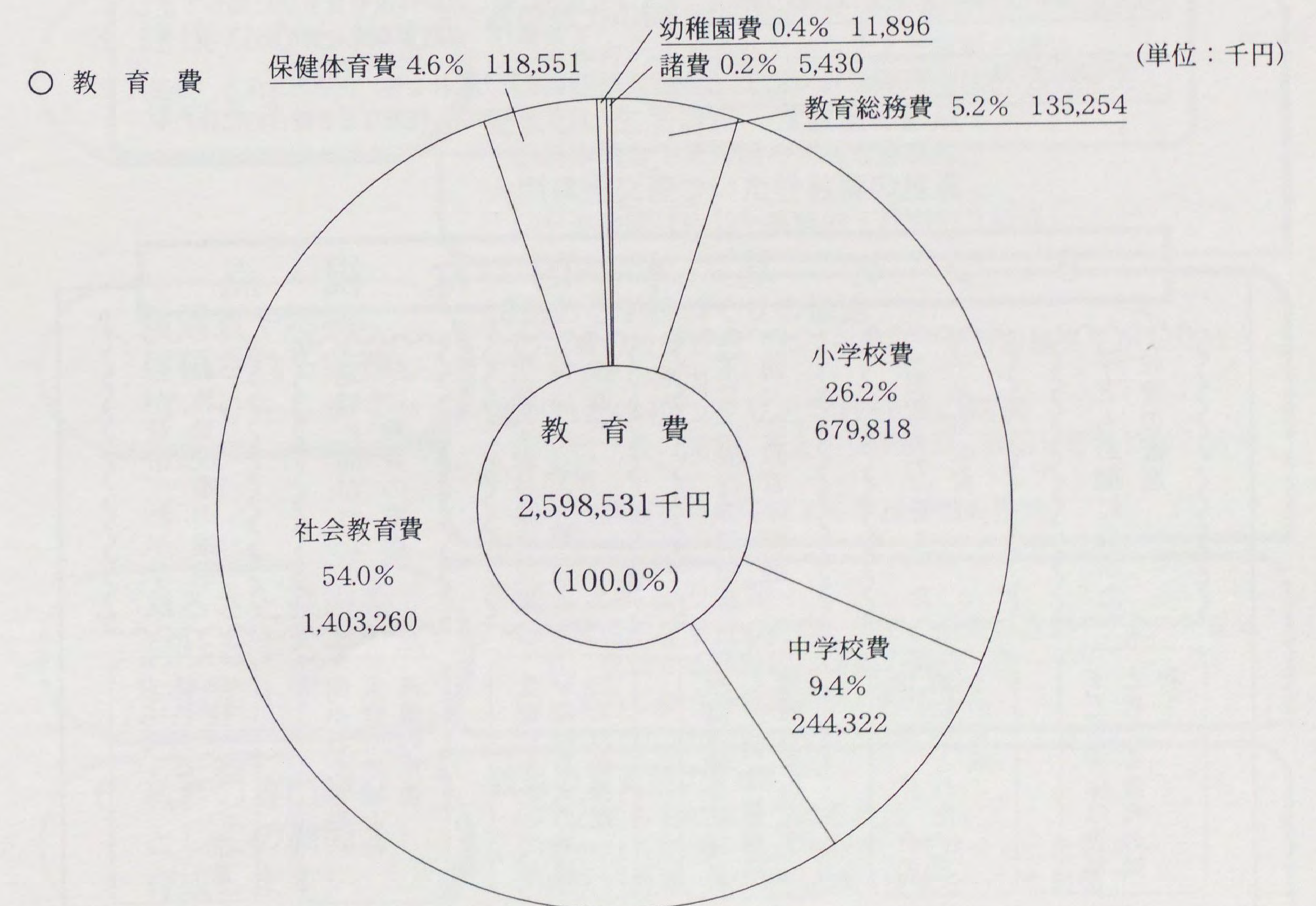
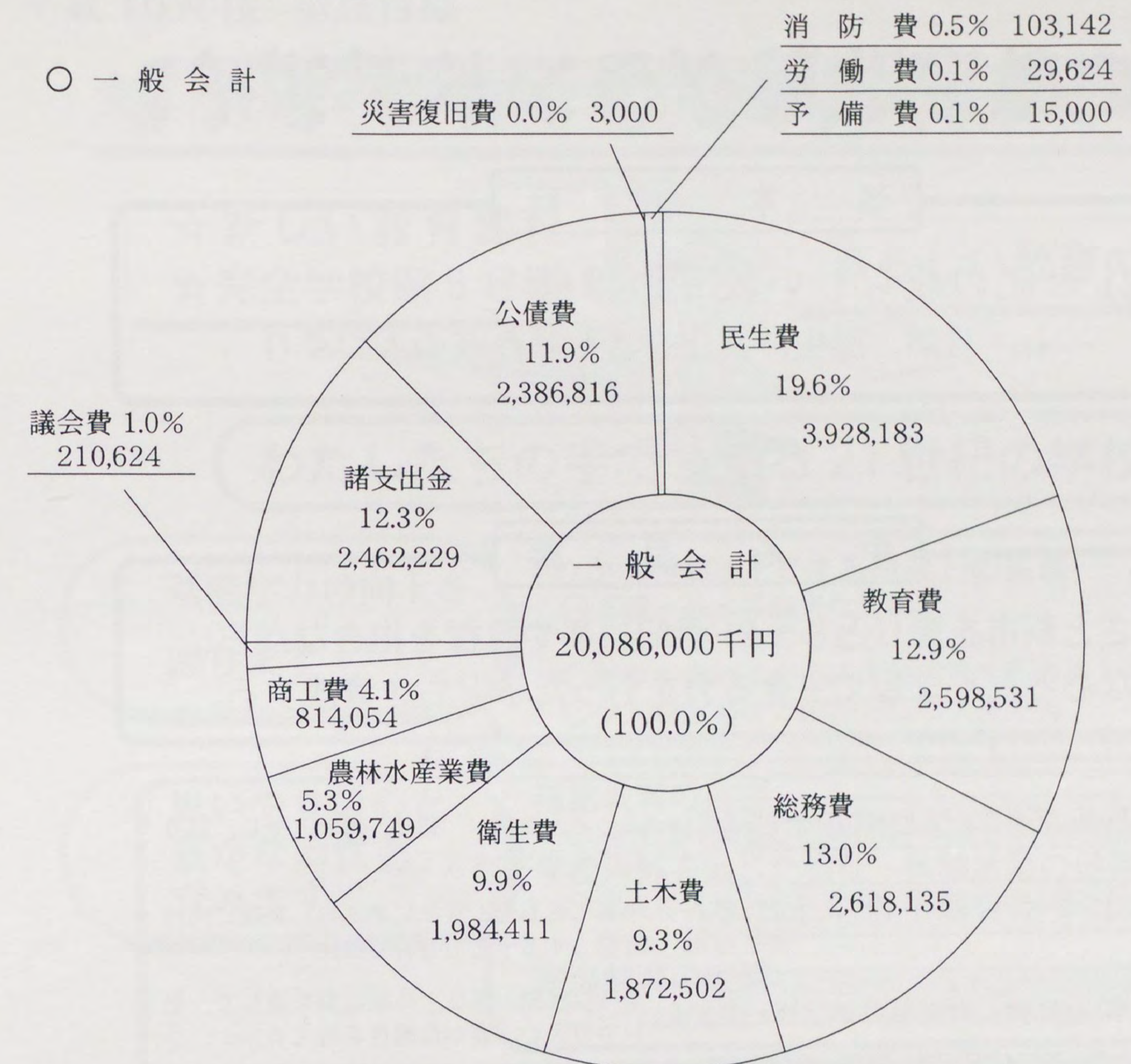
今後も先人の残した貴重な財産を保有し、後世へ継承するため計画的に整備を進め歴史的環境の保存に努める。

(2) 教育費の推移

	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度	平成 16 年度
一 般 会 計 (A) (千円)	20,018,000	20,068,000	19,264,000	19,250,000	20,086,000
教 育 費 (B) (千円)	3,381,807	2,585,641	2,778,895	2,851,784	2,598,531
比 率 $\frac{B}{A}$	16.9	12.9	14.5	14.8	12.9

(3) 平成 16 年度教育費予算

(単位：千円)



IV 学校教育

萩市の教育改革グランドデザイン

基本方針

21 世紀の萩らしい教育の推進
自然、歴史、文化を活かした萩の人づくり

中心目標

ふるさと萩市を誇りとし、21 世紀に夢や目標を抱きながら、豊かな心とたくましく生きる力をもった子どもを育成する。

- ふるさと萩市を誇りとする子ども … ふるさとを調べ、知り、考え、愛し、誇りにする子どもを育てる。
- 21 世紀に夢や目標を抱く子ども … めあてをもち、意欲にあふれ、実現に向けて努力する子どもを育てる。
- 豊かな心をもつ子ども … 多様な経験、奉仕・体験活動を通して、思いやりの心、豊かな感性を育てる。
- 健やかな体をつくる子ども … 運動に親しみ、健康や食生活に関して正しく理解し、実践する力を育てる。
- 「生きる力」をもった子ども … 自己統制力、社会性、創造力、体力、表現力、思考力、知識、技能などを総合的に高める。

6 つの基本的な視点

- 子どもの側に立った教育の推進
- 「生きる力」をもった子どもの育成
- 不易と流行の調和を図った教育の推進
- 生涯学習体系に位置付いた学校教育の推進
- 地域に開かれた学校教育の推進
- わが萩市、わが学校の教育改革の推進

平成 16 年度 重点目標

教育改革 3 年次 ～子どもが変わる・学校が変わる～

☆新しい教育課程
☆完全学校週 5 日制

萩らしい教育の推進

わたしたちの手でつくる 21 世紀の学校

1 基礎学力の向上を図ります

「わかる授業」「できる授業」の実現
○基礎・基本の確実な習熟
○自ら学び、自ら考える力の育成
○理解を深めるための体験的な活動の導入
○少人数指導など指導方法の工夫改善

2 思いやりの心と豊かな感性を育みます

道徳教育の充実
○「総合単元的な道徳学習」等、「道徳の時間」の工夫・改善
学校内外を通じた奉仕・体験活動の促進
○地域の人や社会、自然との関わりから、自己認識を高める奉仕・体験活動
家庭教育の支援
○「学校便り」等での情報提供、啓発活動

3 健康な心と体を育みます

基礎体力の向上
○新体力テストの結果をふまえた運動の補強
○保健体育授業、スポーツ活動の充実
望ましい生活習慣、食習慣の形成
○基本的な生活習慣の理解と態度化
人間尊重に基づいた性教育の推進
○発達段階に応じた系統的・計画的な指導

4 保護者や地域に信頼される学校づくりをします

特色ある学校づくりの推進
○地域の教育資源（人、もの）や学習環境を生かした独自の工夫の創出
開かれた学校づくりと学校評価の推進
○学校施設の開放、人との交流活動、適切な情報公開と情報収集
○学校評議員制度等による学校評価の推進

5 ふるさと萩市を誇りとする子どもを育てます

ふるさと学習の展開
○「総合的な学習の時間」等で、地域の自然・文化・人を知り、発信する体験的な活動の実践
○「まちじゅう博物館構想」の活用

6 教育の専門家としての教師を育成します

教員の資質能力の向上
○子どもの心に火をつける教師
○豊かな人間性、強い使命感、情熱をもった教師
○幅広い教養、専門的知識、技能をもった教師
○旺盛な研修意欲、チャレンジ精神をもった教師

1. 教育指導

(1) 平成16年度萩市立小・中学校研究主題一覧

学 校 名	研 究 主 題
小 学 校	明 倫 小 生きる力をはぐくむ教育の実践（3年次） ～主体的な学びを通して～
	椿 東 小 心と体の健康づくりに、すすんで取り組む児童の育成 ～「食育」「遊び・スポーツ」「読書」の取り組みを通して～
	越ヶ浜小 「確かに伝え合う力」をもった越ヶ浜っ子の育成 ～豊かな表現力を育てる学習指導～
	椿 西 小 学ぶ楽しさ、高め合う喜びを味わう授業の創造 ～確かな表現力の育成をめざして～
	白 水 小 一人一人を大切にし、輝く子供の育成をめざして ～子供の思いや願いを生かす評価の在り方～
	木 間 小 意欲的に学習に取り組む中で、確かな学力を身につける児童の育成 ～複式・少人数学級でのよりよい学習のあり方を求めて～
	三 見 小 自ら考え、確かに表現する子どもの育成 ～放送番組を活用した感動のある学びを求めて～
	大 井 小 子どもを知り、支援の在り方を探る ～一人一人の子どもと個を取り巻く学習集団の実態を知り、よりよい支援の在り方を探る～
	大 島 小 自ら問いや願いをもち、生き生きと表現する子どもの育成をめざして
	相 島 小 子どもたちの生きる力を育み、一人一人が生き生きと活動する学校を目指して ～学校や地域の特色を生かして～
	見 島 小 自ら学び、主体的に活動できる見島っ子の育成 ～一人一人の良さが生きる複式・少人数学級を目指して～
中 学 校	越ヶ浜中 豊かな心をもち、主体的に学びをつくる生徒の育成 ～個に応じた指導とボランティア活動の実践を通して～
	木 間 中 主体的に活動し、一人一人のよさが輝く木間っ子の育成 ～個を生かす授業の実践を通して～
	三 見 中 確かな学力を身につけた生徒の育成 ～生徒が意欲的に取り組む授業の工夫を通して～
	大 井 中 共に学び、共に生きる心豊かな生徒の育成 ・小規模校における基礎学力の定着・向上を図るための少人数指導のあり方 ・自己教育力の育成を図る総合的な学習の時間のあり方
	大 島 中 ふるさとを誇りとし、豊かな心をもって、新時代を主体的に生きる生徒の育成 ～温かい心と豊かな感性の育成をめざして～
	相 島 中 子どもたちの生きる力を育み、一人一人が生き生きと活動する学校を目指して ～学校や地域の特色を生かして～
	見 島 中 「生きる力」を育む教育の創造 ～「基礎・基本の定着」と「学ぶところを育てる」教育の推進～
	萩 東 中 自己を見つめ、かかわりを大切にしながら学びあう生徒の育成
校	萩 西 中 豊かな心をもち、主体的に行動できる生徒の育成 ～『確かな学力』をつけるための支援の工夫3年次～

(2) 研究指定校

学 校 名	指 定	研究領域	研 究 課 題	指定年度
明倫小 萩西中	県教委	学力向上フロンティア事業	児童生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導の一層の充実を図るための実践研究	14～16
大井小	県教委	小学校英会話学習普及事業	教育事務所に配置された特別非常勤講師の指導で、小学校における英会話学習を行い、国際理解教育の推進を図る。	14～16
椿東小	県教委 県農林部	子どもの食育・体力向上推進事業	「食育」「遊び・スポーツ」「読書」を一体的に取り組むことにより、知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育み、子どもの元気を創造する。	16～18
椿西小	文部科学省	子どもの体力向上実践事業	子どもの体力向上を図るために、地域の実情に応じた実践活動を学校・地域・家庭の連携のもとに実施する。	16～18

(3) 特殊教育

1. 難聴学級

校 種	番 号	学 校 名	学 級 数	児 童 ・ 生 徒 数							担 任
				1	2	3	4	5	6	計	
小学校	1	明 倫	1	1	0	0	0	0	0	1	1

2. 知的障害学級

校 種	番 号	学 校 名	学 級 数	児 童 ・ 生 徒 数							担 任
				1	2	3	4	5	6	計	
小 学 校	1	明 倫	1	0	0	0	2	0	1	3	1
	2	椿 東	1	0	0	0	0	1	0	1	1
	3	越ヶ浜	1	0	0	0	0	1	0	1	1
	4	大 島	1	0	0	0	0	2	0	2	1
	計		4	0	0	0	2	4	1	7	4
中 学 校	1	萩 西	1	2	0	1				3	1
	2	越ヶ浜	1	0	1	0				1	1
	計		2	2	1	1				4	2

3. 肢体不自由学級

校 種	番 号	学 校 名	学 級 数	児 童 ・ 生 徒 数							担 任
				1	2	3	4	5	6	計	
小	1	明 倫	1	1	1	0	0	0	1	3	1
中	1	大 島	1	0	1	0				1	1

4. 情緒障害学級

校 種	番 号	学 校 名	学 級 数	児 童 ・ 生 徒 数							担 任
				1	2	3	4	5	6	計	
小	1	明 倫	1	0	1	1	0	1	0	3	1
	2	椿 東	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	3	白 水	1	1	0	0	0	0	0	1	1
	4	大 井	1	1	1	0	0	0	0	2	1
	5	大 島	1	0	0	1	0	0	0	1	1
	計		5	3	2	2	0	1	0	8	5
中	1	萩 西	1	0	0	2				2	1

5. ことばの教室（言語通級指導教室）

校種	学 校 名	学級数	児 童 ・ 生 徒 数							担当
			1	2	3	4	5	6	計	
小	明 倫	1	2	9	11	7	7	2	38	4

(4) 学校人権教育推進計画

1. 基本方針

日本国憲法及び教育基本法の精神にのっとり、基本的人権尊重の精神が正しく身に付くよう人権教育を総合的かつ効果的に推進する。

2. 努力事項

(1) 教職員の共通理解による実践の継続

- ア 教職員の協力体制のもとに、合意を図りながら指導計画に基づいて実践する。
- イ 教職員一人一人が人権課題の解決に果たす教育の重要性等を正しく認識し、解決への見通しをもって主体的に取り組む。

(2) 指導計画の見直しと校内研修の充実

- ア 全体計画や年間指導計画を見直し、学校教育目標への位置づけを明確にし、指導内容の系統性・関連性について共通理解を図る。
- イ 実践の評価・記録を累積・評価し、創意工夫のある授業研究を進める。
- ウ 教育実践を通して人権感覚を磨き、指導者としての資質の向上を図る。
- エ 人権教育資料を整備し、活用しやすいよう保管等を工夫する。

(3) 学級経営の充実

- ア 学校を構成する基礎集団としての学級の条件整備を行い、学級での教育活動が有効かつ適切な運営になるように努める。

(4) 教科、道徳、特別活動等における人権教育の推進

- ア 教科では、教科と人権教育のかかわりを追究する中で、教科の人権教育に果たす役割を明確にする。
- イ 道徳では、人権教育を支える道徳的实践力を高める。
- ウ 特別活動では、一人一人の問題を共同の問題としてみんなで解決できる連帯感を養う。
- エ 生徒指導では、自主性を尊重し、個性に即した指導や支援に努める。
- オ 進路指導では、児童生徒を共感的に理解し、保護者と連携して自立向上の支援を行う。

(5) 学校間及び学校と家庭・地域社会との連携による指導の充実

- ア 学校、家庭、地域社会が緊密な連携を図り、一体となって人権教育を推進する。
- イ 学校間あるいは関係行政諸機関との連携を図る。

3. 推進事業計画

- (1) 萩市小・中学校人権教育主任会議 4月28日（水）：市教委
- (2) 萩・阿西地区学校人権教育研修会 7月29日（木）：萩市
- (3) 萩市小・中学校人権教育主任研修会 11月：会場未定
- (4) 萩市小・中学校人権教育指導事例集作成 2月18日（金）〆切

4. 人権教育指導資料等の刊行

平成16年度 人権教育指導事例集（第34集）
発行部数 30部（市内各校へ配布）

2. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

（平成16年5月1日現在）

校種別	番号	学校名	所在地	校 長	(市費)		備 考
					食	計	
小 学 校	1	明 倫	江 向	吉 屋 安	4(2)	4(4)	
	2	椿 東	椿 東	来 島 卓	3(2)	3(4)	
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	児 玉	2	2	
	4	椿 西	濁 渕	有 馬 重	2(1)	2(1)	
	5	白 水	山 田	安 野 博	2	2	
	6	木 間	木 間	磯 部 扶	0(1)	0(2)	へき地1級
	7	三 見	三 見	古 谷 尋	1	1	
	8	大 井	大 井	河 名 彦	2(1)	2(2)	学校給食共同調理場
	9	大 島	大 島	油 利 和	1	1	へき地1級
	10	相 島	相 島	笹 本 雅	1	1	へき地3級 養護教諭兼務
	11	見 島	見 島	板 垣 保	1(1)	1(1)	へき地3級 学校給食共同調理場
中 学 校	計				9(8)	19(14)	
	1	越ヶ浜	越ヶ浜	藤 田 芳	2	2	
	2	木 間	木 間	磯 部 扶佐	0	0	へき地1級 校長兼務 養護教諭兼務
	3	三 見	三 見	末 武 啓	1	1	
	4	大 井	大 井	中 西 第	0	0	
	5	大 島	大 島	松 浦 美	1	1(1)	へき地1級
	6	相 島	相 島	笹 本 雅	0	0(1)	へき地3級 校長兼務
	7	見 島	見 島	岡 崎 舞	0	0	へき地3級
	8	萩 東	土 原	中 原	4(1)	5(2)	
	9	萩 西	堀 内	石 橋 毅	3(1)	3(2)	
合	計				1(2)	12(6)	
	合				0(10)	31(20)	

※（ ）臨時職員

2. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

(平成16年5月1日現在)

校種別	番号	学校名	所在地	校 長 名	教 頭 名	児童・生徒数			学 級 数			教 職 員（県費）						職 員（市費）			備 考
						普 通	特 殊	計	普 通	特 殊	計	校教員	養護教員	事務	学校栄養職員	養護職員	計	事務	給食	計	
小学校	1	明 倫	江 向	吉 屋 安 隆	山 路 康 正	861	10	871	24	4	28	43	2	2	1	48	0(2)	4(2)	4(4)		
	2	椿 東	椿 東	来 島 幹 夫	山 下 喜久代	539	2	541	17	2	19	25	1	1	1	28	0(2)	3(2)	3(4)		
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	児 玉 昇	三 島 敬 史	162	1	163	6	1	7	10	1	1	0	12	0	2	2		
	4	椿 西	濁 渕	有 馬 重 人	湯 本 真理子	295	0	295	10	0	10	15	1	1	1	18	0	2(1)	2(1)		
	5	白 水	山 田	安 野 博 明	河 村 時 也	154	1	155	6	1	7	10	1	1	0	12	0	2	2		
	6	木 間	木 間	磯 部 扶佐子	中 村 典 生	5	0	5	2	0	2	4	1	0	0	5	0(1)	0(1)	0(2)	へき地 1 級	
	7	三 見	三 見	古 谷 尋 伸	田 原 一 男	73	0	73	6	0	6	8	1	1	0	10	0	1	1		
	8	大 井	大 井	河 名 凌 哲	中 島 義 人	120	2	122	6	1	7	9	1	1	1	12	0(1)	2(1)	2(2)	学校給食共同調理場	
	9	大 島	大 島	油 利 和 雄	伊 藤 博	61	3	64	6	2	8	10	1	1	0	12	0	1	1	へき地 1 級	
	10	相 島	相 島	笹 本 雅 弘	三 浦 清 隆	2	0	2	1	0	1	3	0	0	0	3	0	1	1	へき地 3 級 養護教諭兼務	
	11	見 島	見 島	板 垣 保 彦	増 野 淳 一	23	0	23	4	0	4	6	1	1	1	9	0	1(1)	1(1)	へき地 3 級 学校給食共同調理場	
	計						2,295	19	2,314	88	11	99	143	11	10	5	169	0(6)	19(8)	19(14)	
中学校	1	越ヶ浜	越ヶ浜	藤 田 光 男	久 保 志穂美	113	1	114	5	1	6	12	1	1	0	14	0	2	2		
	2	木 間	木 間	磯 部 扶佐子(兼)	来 島 ちづ子	7	0	7	3	0	3	6	0	0	0	6	0	0	0	へき地 1 級 校長兼務 養護教諭兼務	
	3	三 見	三 見	末 武 啓 一	西 中 登至子	40	0	40	3	0	3	8	1	1	0	10	0	1	1		
	4	大 井	大 井	中 西 義 隆	奈 良 省 三	72	0	72	3	0	3	8	1	1	0	10	0	0	0		
	5	大 島	大 島	松 浦 美 彦	藤 永 禎 史	27	1	28	3	1	4	9	1	1	0	11	0(1)	1	1(1)	へき地 1 級	
	6	相 島	相 島	笹 本 雅 弘(兼)	月 成 庄 造	7	0	7	1	0	1	3	1	0	0	4	0(1)	0	0(1)	へき地 3 級 校長兼務	
	7	見 島	見 島	岡 崎 繁 男	井 上 壽 郎	21	0	21	3	0	3	8	1	1	0	10	0	0	0	へき地 3 級	
	8	萩 東	土 原	中 原 隆	蒲 勉	584	0	584	18	0	18	30	2	1	1	34	0(1)	4(1)	5(2)		
	9	萩 西	堀 内	石 橋 親 人	玉 木 信 久	377	5	382	12	2	14	27	1	1	1	30	0(1)	3(1)	3(2)		
	計						1,248	7	1,255	51	4	55	111	9	7	2	129	0(4)	11(2)	12(6)	
合 計						3,543	26	3,569	139	15	154	254	20	17	7	298	0(10)	30(10)	31(20)		

※()臨時職員

(2) 児童・生徒の推移

小 学 校 平成 16 年度小・中学校の児童・生徒数に関する調査資料による

学校名 \ 年度	16	17	18	19	20	21
明 倫	871	860	858	826	818	819
椿 東	541	520	521	509	507	501
越 ケ 浜	163	156	144	139	126	106
椿 西	295	282	273	259	264	275
白 水	155	150	158	154	147	142
木 間	5	4	3	3	2	4
三 見	73	74	66	61	49	39
大 井	122	108	106	102	95	89
大 島	64	56	53	47	47	42
相 島	2	0	1	3	3	4
見 島	23	27	33	39	39	46
合 計	2,314	2,237	2,216	2,142	2,097	2,067

中 学 校

学校名 \ 年度	16	17	18	19	20	21
越 ケ 浜	114	111	101	88	84	86
木 間	7	6	4	4	3	2
三 見	40	41	40	36	37	41
大 井	72	70	69	66	60	58
大 島	28	32	34	35	32	30
相 島	7	9	3	2	0	0
見 島	21	17	11	8	8	11
萩 東	584	584	573	608	577	563
萩 西	382	378	360	363	360	364
合 計	1,255	1,248	1,195	1,210	1,161	1,155

3. 学校保健・学校給食

(1) 学 校 保 健

健康が教育の基盤であり、人間の幸福の必須条件であることは言をまたない。

児童・生徒がたくましい身体と強じんな精神をもつことが要請され、次代を担って立つ社会人としての体力基盤づくりはきわめて重要な課題である。

従って学校体育、学校給食を体系的に拡充し健康の保持増進に努める。

児 童 ・ 生 徒 体 位 比 較 表

(平成 15 年度)

区分	性別	6 歳			8 歳			10 歳		
		全 国	山口県	萩 市	全 国	山口県	萩 市	全 国	山口県	萩 市
身長 cm	男	116.7	115.7	116.7	128.2	127.7	127.4	139.0	138.4	138.0
	女	115.8	115.1	115.7	127.4	126.6	127.3	140.2	139.4	139.7
体重 kg	男	21.7	21.2	22.0	27.8	27.0	26.7	34.9	33.8	33.8
	女	21.2	21.0	21.5	26.9	26.3	27.1	34.7	33.8	34.2
座高 cm	男	65.0	64.4	65.3	70.4	70.1	69.7	75.1	74.9	74.7
	女	64.6	64.2	64.6	70.1	69.7	70.3	76.0	75.5	75.9

区分	性別	12 歳			14 歳		
		全 国	山口県	萩 市	全 国	山口県	萩 市
身長 cm	男	152.6	151.3	152.2	165.4	164.4	164.0
	女	152.1	151.5	152.6	156.7	155.7	155.7
体重 kg	男	45.1	44.1	43.4	55.4	53.4	53.9
	女	44.8	43.5	43.9	50.9	49.8	50.6
座高 cm	男	81.3	80.7	81.2	88.1	87.6	87.5
	女	82.2	81.9	82.2	84.8	84.2	84.8

(2) 学 校 給 食

○ 学校給食の充実

学校給食法の「学校給食の目標」に示す教育的意義に基づいて、児童・生徒にとって楽しく豊かな完全給食の充実を図るよう努める。

○ 学校給食への米飯導入経過

従来パンを中心として実施されてきたが、昭和 51 年 2 月学校給食法施行規則が一部改正され米飯が明確に位置づけされた。

米飯導入は、食事内容の多様化を図り、児童・生徒に栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身につけさせることが教育上有意義であるので、その普及に努めた。

実施については、昭和 59 年 9 月から木間、大島、相島各小・中学校において、親子方式（併設）で自校炊飯を実施、又、昭和 54 年 9 月から他の各小中学校では委託により週 1 回の米飯給食を実施し、55 年 9 月から週 2 回の米飯給食を実施した。また、自校炊飯実地校においては、昭和 57 年 9 月から週 3 回の米飯給食を、昭和 61 年 9 月から週 4 回の米飯給食を実施している。

また、委託炊飯実施校のうち、見島小・中学校は、昭和 61 年 4 月から週 3 回の米飯給食を実施し、昭和 62 年 4 月から三見小・中学校、大井中学校において週 3 回の米飯給食を実施、昭和 63 年度からすべての学校において週 3 回以上の米飯給食を実施している。

○ 学校給食設備の整備充実

施設設備の整備を逐次行い改善充実に努める。

平成 12 年度 4 月から見島小学校と見島中学校及び 10 月から大井小学校と大井中学校の学校給食を円滑に実施するため、学校給食共同調理場を設置した。

平成 14 年度 4 月から三見小中学校は、親子方式（併設）で自校炊飯を実施し、また平成 14 年度 11 月から椿東小学校で自校炊飯を実施した。

平成 16 年 5 月調

区 分	学 校 数	給 食 人 員	年間給食平均回数	給 食 延 人 数
小 学 校	11 校	2,314 人	184 回	425,776 人
中 学 校	9	1,255	181	227,155

区 分	1 人 当 たり 給 食 費 月 額	完全給食実施率	調理従業員数	備 考
小 学 校	3,800 円	100 %	19 人	臨 時 職 員 (8 名外数)
中 学 校	4,400	100	11	臨 時 職 員 (2 名外数)

4. 就 学 援 助

要保護・準要保護児童生徒数及び支給額 平成 16 年 5 月調

援 助 費 目	小 学 校		中 学 校		備 考
	人数	1 人当たり 支 給 額	人数	1 人当たり 支 給 額	
学用品通学用品費 校外活動(泊なし)	178 人	14,780 円	104 人	26,050 円	
新入学児童生徒 学 用 品 費 等	28	19,900	33	22,900	
修 学 旅 行 費	28	20,600	39	55,900	要保護加算 小1,400円、中2,600円
校 外 活 動 費 (泊 あ り)	21	3,470	33	5,840	
給 食 費	178	41,800	102	48,400	
医 療 費	14	平均 13,800	13	6,000	

通学費援助

対 象	小 学 校	中 学 校
飯井地区から三見小・中学校へ通学するための汽車賃	実 費 の 半 額	実 費 の 半 額

5. そ の 他

○ 平成 15 年度中学校卒業者の進路状況 平成 16 年 5 月調

進路別		性別	男	女	計
卒業者総数			224 人	237 人	461 人
進学者	高等学校		221	235	456
	高等専門学校		1	0	1
	高等専修学校		0	0	0
	各種学校等		1	1	2
	小計		223	236	459
就業者	県内		0	1	1
	県外		1	0	1
	小計		1	1	2
その他			0	0	0

○ 資 料

年度		平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
進 学 率	性別						
	男	97.9 %	97.5 %	98.4 %	98.5 %	96.8 %	99.6 %
	女	99.4	98.8	98.4	99.0	98.7	99.6
	計	98.7	98.2	98.4	99.0	98.6	99.6
就 職 率	男	1.4	1.8	0.8	1.2	0	0.4
	女	0	0.8	0.4	0.4	0	0.4
	計	0.7	1.3	0.6	0.8	0	0.4
(県内就職率) 計		100.0	85.7	100.0	25.0	0	50.0

V 生涯学習

1. 基本方針

高度情報化、国際化など時代の急激な変化と社会成熟化の一層の進展に伴い、人々のライフスタイル(生活様式)はますます多様化し、生涯学習に対するニーズ(要求)もさらに高まっている。こうした学習ニーズの増大に対し、一人ひとりが生涯にわたり自由に学習し、生きがいのある豊かな人生を送り、個性的にきらめくことができる生涯学習社会を構築していくことが強く望まれている。

市民が“いつでも、どこでも、だれでも、なんでも学べる”生涯学習社会の実現をめざした「萩市生涯学習推進プラン」に沿って、市民一人ひとりが自己の充実や生活の向上をめざし、生涯にわたって学習できるよう啓発活動を推進する。

さらに、市民の学習ニーズを的確に把握し、魅力ある講座等を開催するとともに生涯学習関係機関・団体との連携を強化し、学習事業の体系化を図り、21世紀の萩市にふさわしい生涯学習のまちづくりに努める。

また、21世紀の担い手となる青少年がその可能性を伸ばし、生きる力を育むとともに創造性と自主性にあふれた心豊かな市民として成長できるよう学校、家庭及び地域社会のもつそれぞれの教育機能の活性化を図り、相互の連携を深めながら社会環境の整備を促進する。

2. 重点目標

1 生涯学習の推進

(1) 生涯学習の基礎づくり

市民一人ひとりの生涯学習を進めていくために、学校・家庭・地域社会相互の連携・融合を進め、交流機会の充実を図る。

(2) 学習施設の整備・充実

生涯学習の拠点として、市民が自主的に活動できる場としての学習・文化施設や、地域のコミュニティ(共同体意識を持つ人の集団)づくりの核となる公民館等の学習施設の整備及び施設間の連携強化を推進することに努める。

(3) 学習情報の提供と学習相談体制の充実

市民の自主的な学習活動を支援するために学習情報を効率的に収集し、的確に提供できるシステム(仕組み)や学習を始めようとする人に対する相談体制の充実に努める。

(4) 学習機会の提供

多様化・高度化した市民の学習ニーズに応えるために、生涯学習事業の体系化を進め、効率的な学習機会の提供とともに、その成果が適切に評価されるよう努める。また、小・中・高・大学などの教育機関や各種団体との連携も図り、講座の開設や施設の開放に努める。

(5) 地域活動の活性化

地域における指導者層の発掘を行うとともに、養成の機会の充実を図り、学んだことによって得られたことや知識・経験などを地域社会に還元するためのボランティア活動の推進、高齢者の人材活用の促進を図り、地域社会の連帯感の回復と活性化に努める。

(6) 推進体制の整備・充実

生涯学習推進組織の機能を高めるとともに関係機関との連携を深め、生涯学習を総合的に推進していく。また、広報、啓発活動を通して市民一人ひとりの生涯学習に対する機運の醸

成を図る。さらに、生涯にわたる学習を支援するために、各分野で豊富な知識・経験・専門性をもった個人や団体を発掘・養成し、活用することに努める。

2 家庭教育の推進

(1) 学習機会の充実と情報提供の充実

人間形成の基礎を培う家庭の教育機能の向上を図るため、また、完全学校週5日制の実施に伴い家庭の教育力の回復を図るため、学習機会の拡充や、子どもの発達段階に応じた学習内容や学習方法に基づく学習活動の啓発促進に努める。さらに、家庭教育に関する情報の提供並びに相談体制の整備に努める。

(2) 指導者の養成と支援協力体制の整備

家庭教育の在り方を見直すため、指導者の養成・確保に努めるとともに関係機関・団体と連携を深め、家庭教育に対する支援協力体制の整備に努める。

3 青少年の健全育成の推進

(1) ふれあい教育の促進

21世紀の担い手となる青少年がその可能性を伸ばし、創造性と自主性にあふれた人間性豊かな心身とともにたくましい健全な青少年を育成するため、学校・家庭・地域社会との連携を深めながら、自然や人とのふれあいなど様々な体験活動の充実を図り生きる力を育むとともに、青少年の自ら学ぶ力の養成に努める。

(2) 青少年の地域活動・社会参加の促進

地域でのクラブ・サークル活動やボランティア活動など青少年の地域活動を促進し郷土「萩」の意識の醸成を図るとともに、地域における仲間づくりや交流の場の整備に努める。また、様々な世代の人々との交流や社会参加を通じて、思いやりや奉仕の心など青少年の豊かな心の育成を図る。

(3) 学校週5日制への対応

完全学校週5日制の実施に伴い学校外での子どもたちの活動基盤の強化に向け、地域の指導者の整備・充実を図り、子どもたちのニーズに合わせた講座や教室などの開設や施設開放を行うとともに、情報提供を通して自由に選択できる多様な活動の場や機会の拡充に努める。

(4) 青少年健全育成活動の推進

深刻化する最近の青少年の問題行動に対応するため、青少年の相談窓口を設置する。また、青少年育成市民会議等の団体の充実を図り、地域ぐるみで青少年が主役となる場づくりや居場所づくりに努めるとともに健全育成活動の推進を図る。

4 人権教育の推進

(1) 学習機会や啓発活動の推進

「人権教育のための国連10年」、「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」及び「山口県人権推進指針」による人権施策の方針を踏まえ、一人ひとりがお互いに認め合い、理解し合うことによって、ともに生きる心豊かな地域社会の実現をめざし、地域の実情に即した人権課題を含む幅広い人権課題への対応や、より一層の人権尊重に向けて、様々な差別意識や偏見をなくすための学習や啓発活動を促進する。

また、人権課題の解決に向けた教育・啓発を推進するための指導者の育成を図る。

3. 各種委員会

委員会名	定数	担任する事項
社会教育委員会	10人	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、研究調査を行うこと。
公民館運営審議会	中央公民館 14人 三見 " 10人 大井 " 10人 大島 " 10人 見島 " 10人	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議すること。
図書館協議会	10人	図書館の運営に関し、館長の諮問に応じ、審議し答申すること。
人権教育推進委員会	30人	同和を人権問題と捉え、同和を中核とした人権教育推進の諸計画実施について、調査審議すること。
博物館協議会	15人	博物館の運営に関し、館長の諮問に応じ、意見を述べること。
生涯学習推進協議会	20人	生涯学習の推進に必要な事項に関すること。

4. 生涯学習推進団体

団体名	代表者氏名
萩市小学校PTA連合会	棕 木 博
萩市中学校PTA連合会	中 坪 昌 之
萩市連合婦人会	池 部 幾 代
萩市子ども会育成連絡協議会	藤 田 克 弘
萩ユネスコ協会	村 田 昌 志
萩市女性団体連絡協議会	岡 野 芳 子
萩市青少年育成市民会議	大 津 友 一
萩市連合青年団	岡 野 満
萩スカウト協議会	横 山 貞 次
萩子どもセンター	石 丸 智 子
萩市ふるさとづくり市民連絡協議会	斉 藤 義 隆

他に50数団体(平成16年5月現在)

5. 学級・教室・講座

○ 本年度学級教室開設計画

学級・教室名	期 間	対 象	備 考
萩市民大学 教 養 講 座	5月～10月	一 般	
萩おもしろ 雑学セミナー	6月～9月	"	
家庭教育学級	5月～3月	保 護 者	乳幼児家庭教育学級(1) 小学 " (1) 中学 " (1) 三見 " (1) 大井 " (1)
	6月～2月	"	白水 " (1)
高 齢 者 教 室	6月～2月	6 0 歳 以 上	
萩市人権・社会 同 和 教 育 講 座	6月～7月	成 人	補助事業
萩メダカの学校	7月～8月	小学4年生 ～小学6年生	保護者の参加も可

6. 社会教育施設

(1) 公 民 館

公民館は、地域住民にとって、地域の社会教育活動のセンターとして、また住民の身近な茶の間として、気軽に学習や集会に利用されている。

特に社会教育機関としての公民館は、市民のための各種の事業を取り上げ実施している。

《中央公民館》

事業名	期 間	対 象	備 考
公民館運営審議会	6月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
公民館まつり	11月	市 民	
女性セミナー	8月・2月	女 性	
歴史講座	5月～3月	一般成人	
料理教室	5月～2月	"	日本料理2、中華料理1
英会話教室	9月～2月(予定)	小学4年生～一般(予定)	
ナイトクッキング	6月～3月	一般成人	年4回
楽しい中国語会話	6月～8月	中学生～一般	
チャレンジ！韓国語	6月～8月	"	
萩人形教室	5月～3月	一般成人	
実用書道講座	8月～11月	中学生～一般	
パソコン教室	11月	中学生～一般	昼コース・夜コース

《三見公民館》

事業名	期 間	対 象	備 考
公民館運営審議会	5月、11月、3月	公民館運営審議会委員	
家庭教育学級	5月～2月	乳幼児・小中学生を持つ保護者	
婦人学級	5月～2月	女 性	
高齢者学級	"	65歳以上	
盆踊り大会	8月	地 区 民	
子ども相撲大会	10月	"	
歩こう会	11月	"	
公民館まつり	"	"	
館報発行	4月～3月	"	
歴史講座	5月～2月	"	
お菓子作り教室	"	"	
パソコン教室	9月	"	
天文講座	4月～2月	一 般	

《大井公民館》

事業名	期 間	対 象	備 考
公民館運営審議会	5月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
家庭教育学級	5月～3月	乳幼児等子供を持つ両親	
婦人学級	5月～2月	婦 人	
高齢者学級	5月～3月	高 齢 者	
書道教室	4月～3月	中学生以上	(小学生は保護者同伴)
生花教室	4月～3月	地 区 民	

《大井公民館》

事業名	期 間	対 象	備 考
三世代交流グランドゴルフ大会	8月	地 区 民	
大井八幡宮子ども相撲大会	9月	地区小学生	
地区子ども駅伝大会	11月	地区小・中学生	
大井ふるさとまつり	"	地区民等	
囲碁大会	4月、7月、10月、1月	"	
俳句の会	毎月第3月曜日	"	
短歌の会	毎月第3水曜日	"	
古文書教室	毎月第3土曜日	"	
ふるさと愛好会	年間4回	"	
館報発行	5月～隔月	地 区 民	

《大島公民館》

事業名	期 間	対 象	備 考
公民館運営審議会	5月、10月、2月	公民館運営審議会委員	
婦人学級	6月～2月	女 性	
高齢者学級	4月～3月	高 齢 者	高齢者健康教室
生花教室	5月～3月	地 区 民	
公民館まつり	5月	"	
盆踊り大会	8月	"	
館報発行	5月～隔月	"	
島民運動会	未定(9月か10月)	地区民及び出身者	

《見島公民館》

事業名	期 間	対 象	備 考
公民館運営審議会	7月、11月、3月	公民館運営審議会委員	
婦人学級	6月～3月	女 性	
高齢者学級	"	高 齢 者	
青年学級	"	青 年	
園芸友の会	4月～3月	地 区 民	
吟詠教室	"	"	
スポーツ教室・大会	2月	"	
ふるさとまつり	6月	"	
大運動会	11月	"	
見島地区成人式	8月	地区民及び出身者(成人式対象者)	
ふれあい通信発行	4月～3月	地 区 民	
盆おどり大会	8月	"	
健康づくり講座	4月～3月	"	

(2) 図 書 館

昭和 49 年 3 月に閉館した山口県立萩図書館の資料の寄贈を受け、昭和 49 年 9 月に新しく萩市立図書館として開館した。

「市民に親しまれる図書館」「気軽に利用される図書館」「暮らしに役立つ図書館」の目標を掲げて運営している。平成 4 年 8 月に移動図書館を開設し、平成 13 年 10 月 30 日には隣接地にわくわく子ども図書館が開館した。

○施 設

〔本 館〕

- 一般閲覧室（ブラウジングコーナーを含む）
- 子ども室（視聴覚コーナー・ヤングアダルトコーナーを含む）
- 参考資料室 ●読書室 ●集会室（20 人用）

〔子ども図書館〕

- 子ども図書室 ●授乳室

○利 用

- 開館時間…火・木・金曜日（午前 9 時 30 分から午後 5 時 30 分まで）
水・土曜日（午前 9 時 30 分から午後 7 時まで、わくわく子ども図書館は午後 6 時 30 分まで）
日曜日（午前 9 時 30 分から午後 5 時まで）
- 休 館 日…月曜日、国民の祝日（月曜日が国民の祝日の場合はその翌日）、毎月第 3 水曜日、12 月 28 日から翌年 1 月 4 日まで。
- 館外貸出…萩市民および萩市内に通勤、通学する人に図書 1 人 10 冊・2 週間以内（雑誌は 1 週間以内）、AV 資料 2 点・1 週間以内（ビデオ、DVD は 1 点・1 週間以内）

○所蔵資料（平成 16 年 3 月 31 日現在）

蔵書総数	113,633 冊
一般図書	85,328 冊
児童図書	22,851 冊（紙芝居含む）
郷土資料	5,454 冊
視聴覚資料	5,180 点（カセットテープ、CD、ビデオ、DVD）

○利用状況（平成 15 年度 開館日数 272 日）

・貸出登録者数	14,816 人
・貸出冊数	318,822 冊
・登録率	32.5 %
・人口 1 人当り貸出点数	6.8 冊

○移動図書館 30 か所 合計 45,119 冊

○貸出文庫 14 か所 合計 6,414 冊

○行事・講座

子どもの会	12 回	毎月第 1 土曜日	参加人員	延 267 人
むかしむかしの会	20 回	毎月第 2・3 土曜日	参加人員	延 123 人
わくわくの会	12 回	毎月第 4 土曜日	参加人員	延 337 人
おはなしの森	90 回	毎週火・金曜日	参加人員	延 3,477 人

春休み特別行事「は・は・はるだよ」	1 回	H15. 4. 2（水）	参加人員	36 人
夏休み特別行事「工作の会」	1 回	H15. 7.30（水）	参加人員	20 人
夏休み特別行事「かげ絵の会」	1 回	H15. 8.21（水）	参加人員	27 人
クリスマス会	1 回	H15.12.20（土）	参加人員	106 人
絵本から生まれた木のおもちゃ展	1 回	H15. 4.19(土)～5.2(金)	参加人員	474 人
布の絵本で遊ぶ会	1 回	H15. 5.10(土)～5.11(日)	参加人員	94 人
布の絵本展	1 回	H15.11.1(土)～11.2(日)	参加人員	74 人
読書会（あんずの会）	11 回	毎月第 3 火曜日	参加人員	96 人
萩読書会	11 回	毎月第 1 木曜日	参加人員	102 人

(3) 郷土博物館

昭和 32 年 6 月 25 日、博物館法による博物館として登録

昭和 34 年 5 月 25 日、博物館法による登録事項に人文科学関係を加えて変更登録

昭和 34 年 8 月 29 日、従来の科学博物館に人文部門の資料を加えて開館

昭和 42 年 9 月 1 日、5 m ドーム並びに 15cm 屈折赤道儀を設置

昭和 58 年 4 月 5 日、萩市郷土博物館分館として民俗資料館を開設

平成 11 年 12 月 24 日、国道 191 号拡幅に伴う解体工事のため、法務局の旧庁舎へ移転

利用 ○開館時間…午前 9 時から午後 5 時まで

○休 館 日…日曜日及び土曜日、国民の祝日、年末年始

重点目標

1. 調査・研究活動

地域文化の掘り起こしをめざし、郷土の自然・歴史・民俗などの調査・研究を進め、その成果を蓄積・保管することによって、公開・活用する基盤づくりに努める。

2. 資料の収集・保管

郷土資料の収集を進め、その適切な保管に努める。また、資料の的確な管理と円滑な公開・活用に資するため、収蔵資料のデータベース化を進める。

3. 教育普及活動

新博物館開館に向けた諸行事を開催することによって、今後の博物館活動において学校との連携や市民参加を誘導する。

主要所蔵資料

歴史資料……木戸孝允関係資料、杉家関係資料、城下町関係資料、藩校明倫館関係資料、古銭・藩札、維新資料など

美術資料……雲谷派絵画及び能筆家の書など

民俗資料……萩城下及び萩付近の武家・町家・農業・漁業関係の資料

考古資料……大井地区・見島ジーコンボ古墳出土品など

生物資料……田中市郎氏寄贈剥製標本、山口県北部地方植物・昆虫・魚類標本、多田武一氏寄贈貝類標本など

天文資料・地学資料・理工資料

主 要 行 事

歴 史 講 座

５月から９月までの第３水曜日、夜７時から２時間程度、主に郷土史の学習を行う。

回 数	年 度	開 講 数	受 講 者 総 数	申 込 者 数
30	11	年 10 回	716 人	104 人
31	12	年 10 回	600 人	100 人
32	13	年 5 回	324 人	82 人
33	14	年 5 回	240 人	76 人
34	15	年 6 回	416 人	157 人

星の会・天文同好会

（星の会）毎月第２・第４土曜日午後７時半から２時間程度

（天文同好会）毎月第２・第４土曜日午後８時から２時間程度

年 度	観測回数（晴天時）	参 加 人 数	観測回数（晴天以外）	参 加 人 数
11	5 回	45 人	9 回	20 人
12	5 回	95 人	13 回	41 人
13	10 回	153 人	10 回	129 人
14	12 回	207 人	11 回	141 人
15	8 回	173 人	15 回	117 人

同定会（夏休み期間中）

年 度	植 物	昆 虫	貝 類	岩 石	そ の 他
	参 加 者	参 加 者	参 加 者	参 加 者	参 加 者
11	19 人	1 人	7 人		
12	10 人	4 人	2 人	1 人	1 人
13	11 人	4 人	6 人		
14	1 人	2 人	3 人	1 人	
15	4 人	2 人	3 人	0 人	

古文書を読む会

毎月第１水曜日の午後７時から２時間程度

年 度	回 数	受 講 者 総 数	申 込 者 数
12	年 11 回	230 人	40 人
13	年 11 回	210 人	27 人
14	年 11 回	178 人	31 人
15	年 6 回	93 人	24 人

Ⅵ 文 化 財 保 護

1. 基 本 方 針

萩市は数多くの歴史的資源に恵まれ、優れた環境を形成し、我が国有数の歴史都市を形成している。これら先人の残した貴重な文化遺産について、その保存継承に努めるとともに、積極的な活用を図る。

2. 重 点 目 標

1. 文化財の保存整備

萩市には、国、県、市の指定文化財等が 121 件あり、これら先人の残した貴重な財産を保存し後世へ継承するため、計画的に整備を進める。

歴史的な集落・町並みについては、保存整備を進め歴史的環境の保全に努める。

2. 文化財の活用

文化財等の積極的な公開を進めるとともに、史跡等公有化を図りながら環境の整備を行う。

また、市民の誇りとして後世に伝えるため広く市内外の人々に歴史や伝統文化に触れ、親しむ場として積極的に文化財を活用する。

3. 埋蔵文化財の発掘

埋蔵文化財は歴史を語るうえで非常に貴重なものであり、市内にある周知の埋蔵文化財の調査を進める。

4. 登録有形文化財の登録

現在、明倫小学校本館ほか 3 件が国に登録されており、個人所有の建造物についても登録を進める。

5. 未指定文化財の調査

市内には、歴史的価値を有する未指定の建造物や美術、工芸品等が数多く埋もれている。これらを計画的に調査し、資料収集を行い、文化財指定を進める。

3. 審 議 会

審 議 会 名	定 数	担 任 す る 事 項
文 化 財 審 議 会	10 人	萩市の文化財について、教育委員会の諮問に応じ調査審議し、答申すること。

4. 文化財保護

毛利氏 36 万石の城下町の形態や当時の古い建造物、明治維新前後の史跡など、萩市は数多くの文化財を保存している。

歴史的、学術的又は芸術的な価値のあるこれらのすぐれた文化財は、萩市の宝であり市民の誇りでもある。先人が残した文化財を大切に保護保存し、後世に継承してゆくことは、われわれ市民の責務である。

文化財の保護活用は萩市発展のためにも重要なことであり、国、県、市の指定文化財については文化財の保存、修理、修景に努め、また萩市文化財保護条例、萩市伝統的建造物群保存地区保存条例に基づき、歴史的環境の保全に努める。

年度	事業名	事業費	財 源 内 訳			
			国 費	県 費	市 費	その他
11	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	15,284	7,626	3,813	3,845	
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	88,500	44,250	14,750	29,500	
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	20,603	16,482	2,060	2,061	
	史跡萩城跡土地買上げ事業	54,102	43,281	5,410	5,411	
	史跡萩城跡保存修理事業	16,509	8,250	4,125	4,134	
	史跡萩城城下町(旧久保田家)保存修理事業	70,005	35,000	17,500	17,505	
	萩市浜崎伝建地区保存対策調査事業	4,026	2,000	1,000	1,026	
	市指定伊藤公旧宅整備事業	139,450			139,450	
	市指定大照院書院災害復旧工事	2,278			2,193	85
	文化財施設修理工事	1,706			1,706	
	史跡萩藩主毛利家墓所災害復旧事業(毛利家)	19,117	16,236	1,433	716	732
	〃 (大照院)	4,001	2,800	600	450	151
	桂太郎銅像台座設置工事	1,207			1,207	
12	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	13,126	6,563	3,281	3,282	
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	88,902	44,451	14,817	29,634	
	史跡萩城跡土地先行取得償還事業	19,344	15,475	1,934	1,935	
	史跡萩城跡土地買上げ事業	97,998	78,398	9,800	9,800	
	史跡萩城跡保存修理事業	7,000	3,500	1,750	1,750	
	史跡萩城城下町(旧久保田家)保存修理事業	30,000	15,000	7,500	7,500	
	重要文化財東光寺総門・山門・鐘楼・大雄宝殿建造物防災事業	40,000	28,000	6,000	3,000	3,000
	重要文化財熊谷家住宅防災施設事業	13,700	9,590	2,055	1,027	1,028
	市指定伊藤公整備関連工事	13,210			13,210	
	花江茶亭保存修理工事	1,999			1,999	
	指月山階段設置工事	924			924	
	文化財施設整備工事	3,975			3,975	
13	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	13,983	6,991	3,495	3,497	
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	3,300	1,650	550	1,100	
	史跡萩城跡保存修理事業	16,400	8,200	4,100	4,100	
	史跡萩城城下町(旧久保田家)保存修理事業	23,101	11,550	5,775	5,776	
	重要文化財東光寺総門・山門・鐘楼・大雄宝殿建造物防災事業	40,431	24,258	8,086	4,043	4,044
	重要文化財熊谷家住宅防災施設事業	5,419	3,793	813	406	407
	旧田中別邸庭園整備工事	2,993			2,993	
	かんきつ公園整備事業	263,654			263,654	
	旧田中別邸関連工事	5,488			5,488	
	外堀既存石垣撤去工事	2,100			2,100	
	明神池石積復旧工事	3,203			3,203	
	文化財施設整備工事	5,527			5,527	

年度	事業名	事業費	財 源 内 訳			
			国 費	県 費	市 費	その他
14	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	14,832	7,416	3,708	3,708	
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	38,360	19,180	6,393	12,787	
	史跡萩城跡保存修理事業	60,000	30,000	15,000	15,000	
	史跡萩城城下町(旧久保田家)保存修理事業	63,000	31,500	15,750	15,750	
	未指定文化財調査事業	2,974			2,974	
	萩城跡既設石垣撤去工事	4,200			4,200	
	仰徳神社素屋根設置工事	1,575			1,575	
	反射炉整備工事	2,464			2,464	
	青木周弼旧宅便所水洗化工事	1,050			1,050	
	文化財施設整備工事	11,087		40	11,047	
	埋蔵文化財発掘調査事業(緊急雇用創出)	6,754		6,754		
	旧金谷古天神跡地発掘調査事業(県受託事業)	4,000		4,000		
	円政寺改修工事	814			407	407
	菊屋家漆喰壁塗替工事	454			227	227
	熊谷家主屋修理工事	708			354	354
15	口羽家住宅表門修理工事	1,507			1,450	57
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	14,718	7,359	3,679	3,680	
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	36,948	18,474	6,158	12,316	
	史跡萩城跡保存修理事業	70,000	35,000	14,500	20,500	
	史跡萩城城下町(旧久保田家)保存修理事業	60,000	30,000	15,000	15,000	
	史跡旧萩藩校明倫館南門保存修理事業	20,000	10,000		10,000	
	旧二宮家長屋門防腐剤塗装工事	384			384	
	北の総門側溝撤去・仮設管設置工事	494			494	
	明倫小学校駐車場整備工事	1,733			1,733	
	旧石川家離れ保存修理工事	420			420	
	文化財施設整備工事	267			267	
	埋蔵文化財発掘調査事業(緊急雇用創出)	4,503		4,503		
	未指定文化財調査事業	2,712			2,712	
	菊屋家住宅(米蔵)保存修理事業	574			287	287
	菊屋家住宅防災施設修理事業	1,144			571	573
	熊谷家住宅自火報修理事業	71			35	36
	円政寺金毘羅社社殿建具整備事業	1,777			888	889
	宮本家外構修景事業	410			205	205
	龍蔵寺観音堂保存修理事業	154			77	77

5. 芸術・文化活動

(1) 文化活動

- 萩市芸術祭
市美術展・市民音楽祭を中心に、市民が気軽に参加でき、日頃の成果の発表の場として萩市民館を中心に開催する。
- 国・県行事の共催
青少年劇場の開催
- 教育文化奨励賞
萩市の教育及び文化の振興に寄与した個人又は団体に贈られる賞
- 三輪休和芸術文化奨学金
芸術文化活動を専攻している学生に贈られる給付金

(2) 松陰遺墨展示館

- 松陰先生殉難百年祭（昭和 34 年）を記念して建設され、同年 8 月 27 日に開館した。
- 開館時間 9 時～ 17 時
 - 入館料

	個 人	団体（30 名以上）
大 人	210 円	120 円
高 校 生 ・ 中 学 生	120 円	60 円

- 休館日 毎週月曜日（国民の祝日が月曜日にあたるときは、その翌日）
12 月 28 日～ 1 月 3 日
- 収蔵品の展示資料 121 点
- 平成 15 年度入館者数 15,655 人

(3) 文化施設

① 市 民 館

市民の生活文化の向上と福祉の増進を図るため、明治維新百年を記念して建設され、昭和 43 年 10 月に開館した。

以来各種団体、機関をはじめ、市内一般住民はもちろん北浦における文化センターとして、広域にわたって公衆の利用に供され、その役割を果たしてきた。

今では、音楽、舞踊、演劇等の舞台芸術をはじめ、各種の大会、会議等の諸行事には必要欠くべからざる施設としてますます利用度は高くなっている。

② サンライフ萩

平成 16 年 1 月 1 日をもって雇用・能力開発機構から萩市の施設となったことに伴い、それまでの中高年齢労働者福祉センターとしての機能から、広く市民一般の生活文化の向上と福祉の増進を図ることを目的とした文化施設として、市民館と同様の利用ができることとした。

生活文化の向上をめざした自主事業も開催されており、また、営利を目的とした利用も可能となり、今後ますます利用度は高まってくるものと思われる。

市民館利用状況 (平成15年度)

	大 ホ ー ル	小 ホ ー ル	第 1 会 議 室	第 2 会 議 室	第 3 会 議 室
使 用 日 数	153	213	158	0	241
使 用 件 数	128	92	159	0	340

	第 1 楽 屋	第 2 楽 屋	第 3 楽 屋	練 習 室
使 用 日 数	90	144	131	257
使 用 件 数	90	163	138	307

公民館利用状況 (平成15年度)

	講 義 室	実 習 室	研 修 室	第 1 和 室	第 2 和 室
使 用 日 数	290	124	243	0	221
使 用 件 数	456	128	354	0	283

	第 3 和 室	第 4 和 室
使 用 日 数	185	0
使 用 件 数	198	0

VII 社会体育

1. 基本方針

今日の社会環境は少子高齢化の進展、生活の利便化、高度情報化社会の到来など、さまざまに変化している。それに伴い市民のスポーツ・レクリエーションに対する関心やニーズは非常に高まっている。

このため、市民がいつでも各自の年齢・体力・興味・関心に応じて継続してスポーツ・レクリエーションに親しめる環境づくりや、スポーツが生活に定着して生涯にわたって楽しめるように、市民スポーツ総参加運動を推進する。

さらに、この事業を展開するため、関係団体の育成と指導者の養成を図る。

また、多様化する市民のニーズに応える施設の整備充実に努め、地域スポーツ・生涯スポーツ・レクリエーションの振興を図る。

2. 重点目標

- | | |
|------------------------|----------------------|
| (1) 生涯スポーツ・レクリエーションの推進 | (4) スポーツ団体の育成と指導者の養成 |
| (2) 市民スポーツ総参加運動の推進 | (5) 体育施設の整備充実 |
| (3) 健康・体力づくり運動の推進 | (6) 体育施設の管理の委託 |

3. 社会体育重点施策

- (1) 生涯スポーツ・レクリエーションの推進

生涯スポーツ・レクリエーションとは、幼児から高齢者まで生涯の各時期に、それぞれの年齢や体力、目的に応じて、いつでも、どこでもスポーツ・レクリエーションに親しむことである。スポーツ・レクリエーションの楽しさや実践することの大切さを知ってもらうために、ニュースポーツをはじめとする各種のスポーツ教室、体力テスト等を実施することによって体力向上や心身の健康の保持増進を図る。

- (2) 市民スポーツ総参加運動の増進

「1市民1スポーツ」をめざして、誰でも気軽に参加できる市民スポーツ大会の開催や地域の体育行事の充実を図るなどコミュニティスポーツの振興に努める。

- (3) 健康・体力づくり運動の推進

市民が健康で明るい生活を築くために必要な健康・体力づくりについての認識を深め、また、実践活動の生活化を促進するために、健康教室等の活動を企画し、健康・体力づくり運動の推進を図る。

- (4) スポーツ団体の育成と指導者の養成

各種スポーツ団体・グループの育成を図るとともに、活動の充実を支援促進する。また、指導者養成講習会や研修会を実施することによって指導者の確保・養成に努め、資質の向上を図る。

- (5) 体育施設の整備充実

各種スポーツ活動の拠点づくりを推進するために、スポーツ施設の整備・充実に努め健康管理・情報等の提供に努める。

- (6) 体育施設の管理の委託

体育施設の管理の委託によるサービスの向上を図る。

VIII 資料

1. 学校教育施設

(1) 市立学校一覧

小学校

(面積 m²)

区 分	教 室 数		校 地 面 積	校 舎 面 積				屋 体 面 積	プールの 設 置	学校給 食の型
	普 通	特 別		木 造	鉄 骨	鉄筋コン クリート	計			
明 倫	29	20	32,183	7,390			7,390	1,328	○	単 独
椿 東	20	12	23,642	214	167	4,853	5,234	831	○	"
越ヶ浜	8	12	15,913	23	43	2,725	2,791	726	○	"
椿 西	10	7	11,513	103	369	1,829	2,301	540	○	"
白 水	7	10	11,699	55	10	2,179	2,244	566	○	"
木 間	5	3	5,675	647			647	729		親 子
三 見	6	7				1,816	1,816		○	"
大 井	8	10	10,851	5		2,984	2,989	506	○	共 同
大 島	8	4	6,776	99		1,428	1,527	465		親 子
相 島	1	4	3,904	660	5	108	773	644		"
見 島	4	10	13,572	208		1,552	1,760	451	○	共 同

中学校

(面積 m²)

区 分	教 室 数		校 地 面 積	校 舎 面 積				屋 体 面 積	プールの 設 置	学校給 食の型
	普 通	特 別		木 造	鉄 骨	鉄筋コン クリート	計			
越ヶ浜	6	10	4,962	5	99	2,560	2,664	410		単 独
木 間	0	4	1,689	278			278			親 子
三 見	3	8	15,553	59		1,780	1,839	795		"
大 井	3	12	24,241	191		2,713	2,904	479		共 同
大 島	4	6	9,108	1,151	120		1,271	751	○	親 子
相 島	1	7	4,050	790		141	931			"
見 島	4	9	11,323	96	163	1,568	1,827	671		共 同
萩 東	18	19	28,259	29	12	6,531	6,572	1,335	○	単 独
萩 西	14	17	15,879		526	4,415	4,941	874	○	"

(2) 県立学校

(平成16年5月現在)

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩高等学校	堀内132	22-0076	S25.4.1	山下 浩	69 ^人	17	675 ^人
萩工業高等学校	平安古町544	22-0034	S40.4.1	野村栄三	45	9	327
萩商業高等学校	江向475	22-0232	S40.4.1	菊地 昇	41	9	329
萩養護学校	椿東5816-1	25-7280	S54.4.1	川崎満穂	55	27	70

(3) 私立学校

(平成16年5月現在)

学校名	所在地	電話	創立年月日	学長名	職員数	学生数
萩国際大学	椿東5000	24-4000	H11.4.1	畑地正憲	44 ^人	245 ^人

学校名	所在地	電話	創立年月日	校長名	職員数	学級数	生徒数
萩光塩学院高等学校	東田町15	22-0782	S26.1.19	佐藤 和子	30 ^人	9	207 ^人
萩光塩学院中学校	〃	〃	S62.1.19	〃	4	3	16
萩光塩学院小学校	〃	〃	S30.4.	〃	10	4	43

幼稚園名	所在地	電話	園長名	職員数	学級数	園児数			
						3歳	4歳	5歳	計
本願寺萩学園萩幼稚園	西田町17	22-0775	河野 宗昭	11 ^人	6	32 ^人	52 ^人	33 ^人	117 ^人
萩光塩学院幼稚園	東田町15	22-2019	増田 久子	6	3	18	32	33	83

(4) 教員住宅

区分	棟数	戸数	建物面積
見島小・中学校	10	18	824m ²
相島小・中学校	7	10	420
大島小・中学校	9	19	939
木間小・中学校	3	6	241

2. 社会教育施設

(1) 公民館

(人口は平成15年度末現在)

館名	所在地	対象人口	取得年月	独立・併置の別	構造	延面積
中央公民館	江向495-4	38,418 ^人	S43.10	(併)市民館	鉄筋コンクリート、平屋建	592.45 ^{m²}
大井公民館	大井1404	2,694	S52.4	(併)出張所	鉄2階骨建	586.00
三見公民館	三見2393	1,690	S63.3	(併)出張所	鉄筋コンクリート、2階建	622.66
大島公民館	大島105	979	S54.3	(併)出張所	鉄2階骨建	555.00
見島公民館	見島951-1	1,165	S55.5	(併)総合センター	鉄2階骨建	918.68

(2) 博物館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	所蔵資料	開館年月日
萩市郷土博物館	江向552-11	25-6447	963.53 ^{m²}	513.33 ^{m²}	鉄筋コンクリート	80,059	S34.8.29

(3) 松陰遺墨展示館

館名	所在地	電話	敷地面積	構造	展示資料	開館年月日
松陰遺墨展示館	椿東1537の7 (松陰神社内)	22-2410	130 ^{m²}	鉄筋コンクリート平屋建	吉田松陰遺墨 伝記資料等	S34. 8.27

(4) 図書館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市立図書館	江向552の2	25-6355	5,250 ^{m²}	1,320 ^{m²}	鉄骨建 2階	・一般閲覧室 ・子ども室 ・参考資料室 ・読書室 ・集会室	S49. 9.26
わくわく 子ども図書館	江向552の26	25-1025		105.75		・子ども図書室 ・授乳室	H13.10.30

(5) 総合センター

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市見島 総合センター	見島951の1	23-3005	1,914.75 ^{m²}	925.36 ^{m²}	鉄骨建 2階	・集会室 ・娯楽室 ・生活改善研 修室 ・会議室 ・講座室 ・図書室 ・シャワー室	S55. 5. 2

3. 社会体育施設

施設名	所在地	電話	管 理	建設年月日	施設概要
市民球場	江向 553	25-2032	教 育 委 員 会	昭 31. 10	・敷地面積 14,619 ^{m²} ・グラウンド面積 9,587 ^{m²} ・収容人員 13,000 人
球 技 場	江向 522		"	昭 33. 4	・敷地面積 4,939 ^{m²} ・テニスコート 4 面
市民体育館	椿3395の1	25-7311	"	昭 54. 3	・敷地面積 11,823.41 ^{m²} ・建物面積 4,738 ^{m²} 1 階 3,787 ^{m²} 2 階 849 ^{m²} 3 階 102 ^{m²} ・主競技場 1,530 ^{m²} バスケットボール 2 面 バレーボール 3 面 バドミントン 10 面 卓球 15 面 テニス 2 面 ハンドボール 1 面 ・トレーニング室 ・第1・第2副競技場 ・管理室 ・研修室 ・健康相談室 ・医務室
土原体育館	土原 533-1	26-1333	"	昭 48. 4	建物面積 1,361 ^{m²} ・主競技場 714 ^{m²} バスケットボール 2 面 バレーボール 2 面 ・武道練習場 647 ^{m²} 柔道場 288 ^{m²} (畳 138 枚) 剣道場 171 ^{m²} クラブハウス 4 室 更衣室 2 室
堀内体育館	堀内127の6	25-9385	"	昭 55. 3	敷地面積 1,927.02 ^{m²} 建物面積 578.04 ^{m²} ・競技場 453.6 ^{m²} ・談話室 42.84 ^{m²} ・玄関ホール 19.4 ^{m²} ・管理室 11.4 ^{m²} ・更衣室 17 ^{m²} ・倉庫 15 ^{m²}
見島体育館	見島2002の14	23-3035	"	昭 63. 2	敷地面積 2,150 ^{m²} 建物面積 567.8 ^{m²} 主競技場 450.2 ^{m²} ・バレーボール 1 面 ・バドミントン 2 面 ・卓球 2 台 休憩室 19.5 ^{m²}
相 撲 場	椿3395の1	25-5519	"	平 4. 7	

施設名	所在地	電話	管 理	建設年月日	施設概要	
夜間照明	萩市球技場 江向 552		教 委 体 育 課	昭 54. 10	敷地面積	3,154m ²
	椿東小学校 椿東2710の2		〃	昭 54. 4	テニスコート4面	6基32灯
	明倫小学校 江向 602		〃	昭 52. 7	グラウンド面積	8,075m ²
	萩東中学校 土原 556 の 1		〃	昭 57. 8	6基36灯	13,960m ²
土原プール	土原528-2		〃	平 9. 4	グラウンド面積	17,366m ²
土原グラウンド	土原528-2		〃	平 9. 4	6基48灯	933m ²
萩ウェルネス 萩スタジアム	椿字霧口73-7	24-2411	教委 体育課 (設置者 山口県)	平 10. 5	・敷地面積	21,800m ²
萩ウェルネス 多目的体育館	〃	〃	〃	平 14. 9	・グラウンド面積	13,789m ²
					・収容人員	15,000人
					・ナイター設置有	
					・建物面積	2,900m ²
					・アリーナ	1,070m ²
					・弓道場 近的(28m)	6人立
					遠的(60m)	3人立
					・更衣室兼控室(シャワー有)	

萩市体育施設の利用状況（使用者数）

施設名		年度	平成 11 年度	平成 12 年度	平成 13 年度	平成 14 年度	平成 15 年度
			人	人	人	人	人
市 民 球 場			11,200	11,970	23,210	20,200	20,629
テ ニ ス コ ー ト (含 ナ イ タ ー 使 用)			5,200	4,800	3,700	4,800	3,128
武 道 館 (含 弓 道 場)			11,800	12,400	11,720	7,400	6,058
学 校 開 設	運 動 場 (含 ナ イ タ ー 使 用)		35,100	20,700	21,500	42,954	71,758
	体 育 館		63,800	63,000	62,800	50,833	78,002
市 民 体 育 館			87,400	91,400	83,260	83,800	97,524
堀 内 体 育 館			8,400	8,460	8,513	6,100	7,338
見 島 体 育 館			1,300	910	964	1,300	542
土 原 体 育 館			5,400	9,200	13,281	13,900	16,192
土 原 グ ラ ウ ン ド			8,400	14,300	12,639	11,000	9,806
土 原 プ ー ル			700	1,150	1,395	1,400	1,628
萩 ウ ェ ル ネ ス パ ー ク 萩 ス タ ジ ア ム			8,400	11,950	14,060	14,820	12,676
萩 ウ ェ ル ネ ス パ ー ク 多 目 的 体 育 館						10,000	13,003
萩 ウ ェ ル ネ ス パ ー ク 弓 道 場						2,500	3,167

4. 文化施設

(1) 市民館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	開館年月日	施設内容
市民館	江向495の4	25-1234	5,131m ²	3,994m ²	鉄筋コンクリート一部鉄骨造り平屋建	S43.10.5	(次表)

室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積
大ホール (車椅子専用席)	人 884 (5)	m ² 1,358	第2会議室	人	m ² 75	第3和室	人	畳 6
第1楽屋		15	第3会議室	45	75	第4和室		畳 8
第2楽屋		31	レストラン	65	136	事務室応接室		m ² 58
第3楽屋		31	講義室	63	87	教材倉庫		m ² 29
練習室		56	実習室	36	63	機械室		m ² 373
小ホール	120~ 240	206	研修室	63	98	シャワー室		m ² 5
ロビー		879	第1和室		畳 6	便所		m ² 116
第1会議室	45	75	第2和室		畳 10			

(2) サンライフ萩

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	開館年月日	施設内容
サンライフ萩	土原526	26-1333	3,941.18m ²	1,185.68m ²	鉄筋コンクリート造り平屋建	H16.1.1 (H11.9.1)	(次表)

室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積	室名	収容人員	面積
多目的ホール (下段可動席のみ)	人 288 208	m ² 320.00	事務室	人	m ² 35.00	湯沸室	人	m ² 6.00
トレーニング室	30	113.00	器具庫		27.60	ロビー		89.00
会議室	14	39.90	書庫		5.80	自販機コーナー		5.00
教養文化室(1)A	10	20.05	収納庫		14.00	踏込・前室		11.90
教養文化室(1)B	10	20.05	倉庫・物入		8.00	機械室		42.30
教養文化室(2)	16	27.50	男子便所・洗面		32.20	玄関・廊下他		128.60
教養文化室(3)	36	39.90	女子便所・洗面		40.60			
研修室	24	51.10	多目的便所		6.00			

5. 萩市の文化財

(1) 指定文化財一覧

種類		国	県	市	計
有形文化財	建造物	7	5	18	30
	絵画	1	1	0	2
	彫刻	3	3	1	7
	工芸	2	0	5	7
	書跡	2	3	0	5
	考古資料	0	2	1	3
	古文書	0	0	1	1
無形文化財	歴史資料	0	1	0	1
	芸能	0	1	4	5
無形文化財	萩焼	1	1	0	2
	史跡	12	1	15	28
名勝		0	0	0	0
天然記念物		5	3	8	16
計		33	21	53	107
重伝建群保存地区 (選定地区)		3	0	0	3
登録有形文化財 (登録)		4	0	0	4
歴史的景観保存地区		0	0	7	7
合計		40	21	60	121

(平成16年4月1日現在)

○国指定文化財 - 40 -

・重要文化財 15
・無形文化財 1
・史跡 12
・天然記念物 5
・登録有形文化財 4
・重伝建地区(選定) 3

○県指定文化財 - 21 -

・有形文化財 15
・無形民俗文化財 2
・史跡 1
・天然記念物 3

○市指定文化財 - 60 -

・有形文化財 26
・無形民俗文化財 4
・史跡 15
・天然記念物 8
・歴観地区 7

(2) 国 指 定

重要文化財(15)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所在地	所 有 者
建 造 物	常念寺表門 附 棟札一枚	1 棟	昭 29. 9.17	下五間町	常 念 寺
建 造 物	東光寺 総門 三門 附 棟札一枚 大雄宝殿 附 棟札三枚 鐘楼	4 棟	昭 41. 6.11	椎 原	東 光 寺
建 造 物	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋 附 棟札一枚	1 棟	昭 41. 6.11	堀 内	萩 市
建 造 物	菊屋家住宅 主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜 場、附 土塀二棟、古図一枚	5 棟	昭 49. 5.21	呉 服 町	財 団 法 人 菊 谷 家 住 宅 会
建 造 物	熊谷家住宅 主屋、離れ座敷、本蔵、宝蔵	4 棟	昭 49. 5.21	今魚店町	財 団 法 人 熊 谷 美 術 館
建 造 物	口羽家住宅 主屋、表門	2 棟	昭 49.5.21	堀 内	口 羽 公 男
建 造 物	大照院 本堂、庫裏、書院、鐘楼門、経蔵	5 棟	平 14.5.23	青 海	大 照 院
絵 画	絹本着色春冬山水図 載文進筆	2 幅	昭 31. 6.28	呉 服 町	財 団 法 人 菊 谷 家 住 宅 会
彫 刻	木造 聖観音立像	1 軀	明 35. 7.31	沖 原	南 明 寺
彫 刻	木造 千手観音像	1 軀	明 35. 7.31	沖 原	南 明 寺
彫 刻	木造 赤童子立像	1 軀	明 35. 7.31	青 海	大 照 院
工 芸 品	太刀 銘延吉 附 絲巻太刀拵	1 口	大 8. 4.12	堀 内	志都岐山神社
工 芸 品	太刀 銘光房 附 革包太刀拵	1 口	大 15. 4.19	堀 内	志都岐山神社
書 跡	熊谷家文書	13 卷 (255 通)	昭 48. 6. 6	土 原	熊 谷 正 雄
書 跡	雪峯東山空和尚外集	1 冊	昭 49. 6. 8	中 津 江	龍 蔵 寺

重要無形文化財(1)

種 別	名 称	認定年月日	保持者の住所	保持者氏名	雅 号
工 芸 技 術	萩 焼	昭 58. 4.13	無 田 ケ 原	三 輪 節 夫	休 雪

史跡・名勝・天然記念物(17)

種 別	名 称	指定年月日	所在地	管 理 団 体 または所有者
史 跡	松 下 村 塾	大 11.10.12	椎 原	松 陰 神 社
史 跡	吉 田 松 陰 幽 囚 ノ 旧 宅	大 11.10.12	椎 原	松 陰 神 社

種 別	名 称	指定年月日	所在地	管 理 団 体 または所有者
史 跡	萩 反 射 炉	大 13.12. 9 追加 昭 55. 3.22	前 小 畑	萩 市
史 跡	旧 萩 藩 校 明 倫 館	昭 4.12.17 追加 昭 24. 7.13 名称変更 追加 平 15. 8.27	江 向	萩 市
史 跡	木 戸 孝 允 旧 宅	昭 7. 3.25	呉 服 町	萩 市
史 跡	伊 藤 博 文 旧 宅	昭 7. 3.25	椎 原	萩 市
史 跡	旧 萩 藩 御 船 倉	昭 11.12.16 一部解除 昭 37.11.10 追加 平 6. 8.15	東 浜 崎 町	萩 市
史 跡	萩 城 跡	昭 26. 6. 9 追加 昭 42. 1.10 追加 昭 52. 4.27 追加・一部解除 昭 61. 5. 6 追加 平元 . 8.14 追加 平 16. 2.27	堀 内 北 片 河 町 南 片 河 町 平 安 古 町	萩 市
史 跡	萩 城 城 下 町	昭 42. 1.10 追加 昭 54. 3.20 昭 59. 2. 9	呉 服 町 南 古 萩 町	萩 市
史 跡	萩 往 還	平元 . 9.22	大 屋	萩 市
史 跡	萩 藩 主 毛 利 家 墓 所	昭 56. 5.11	堀内・青海・椎原	萩 市
史 跡	見 島 ジ ー コ ン ボ 古 墳 群	昭 59. 7.25	見 島	萩 市
天然記念物	明 神 池	大 13.12. 9	越 ケ 浜	萩 市
天然記念物	笠 山 コ ウ ラ イ タ チ バ ナ 自 生 地	大 15. 2.25 名称変更 昭 28.11.14	越 ケ 浜	萩 市
天然記念物	見 島 ウ シ 産 地	昭 3. 9.20	見 島	萩 市
天然記念物	見 島 の カ メ 生 息 地	昭 3. 9.20 名称変更 昭 31. 7.31	見 島	萩 市
天然記念物	指 月 山	昭 46. 3.16	堀 内	萩 市

(3) 国 選 定

重要伝統的建造物群保存地区(3地区)

種 別	名 称	選定年月日	所在地	面 積
重要伝統的建造物群保存地区	萩市堀内地区伝統的建造物群保存地区	昭 51. 9. 4 追加 昭 53. 5.31	堀 内 "	約 70.3 ヘクタール 約 7.1 ヘクタール
重要伝統的建造物群保存地区	萩市平安古地区伝統的建造物群保存地区	昭 51. 9. 4 追加 平 5.12. 8	平 安 古	約 3.9 ヘクタール 約 0.1 ヘクタール
重要伝統的建造物群保存地区	萩市浜崎伝統的建造物群保存地区	平 13.11.14	浜 崎 町 浜崎新町 東浜崎町 熊 谷 町	約 10.3 ヘクタール

(4) 国 登 録

登録有形文化財 (4)

種 別	名 称	登録年月日	所在地	管 理 団 体 または所有者
登録有形文化財	明 倫 小 学 校 本 館	平 8.12.20	江 向	萩 市
登録有形文化財	萩 駅 舎	平 8.12.20	椿	萩 市
登録有形文化財	三 見 橋	平 10.10. 9	三 見	萩 市
登録有形文化財	鹿 背 隧 道	平 11. 7.21	椿	萩 市

(5) 県 指 定

有形文化財 (15)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所在地	所 有 者
建 造 物	萩 学 校 教 員 室	1 棟	昭 44.12. 5	堀 内	山 口 県
建 造 物	長 寿 寺 十 三 重 塔	1 基	昭 48.10.19	北 古 萩	長 寿 寺
建 造 物	旧 福 原 家 萩 屋 敷 門	1 棟	昭 49.11. 8	堀 内	萩 市
建 造 物	旧 梨 羽 家 書 院	1 棟	昭 52.11.11	堀 内	松 浦 政 実
建 造 物	花 月 楼	1 棟	昭 54.12. 4	椎 原	松 陰 神 社
絵 画	絹 本 着 色 釈 迦 三 尊 像	3 幅 対	昭 53.12.22	椎 原	東 光 寺
彫 刻	木 造 釈 迦 如 来 坐 像	1 軀	昭 41. 6.10	青 海	大 照 院
彫 刻	木 造 不 動 明 王 立 像	1 軀	昭 41. 6.10	北 古 萩 町	長 寿 寺
彫 刻	木 造 義 翁 和 尚 倚 像	1 軀	昭 53.12.22	青 海	大 照 院
書 跡	木 柱 榜 同 下 額 聯 牌 書	40 枚 対 29 対と1枚 3 幅 19 幅	昭 48. 3.30	椎 原	東 光 寺
書 跡	三 祖 師 号	3 幅	昭 48. 3.30	椎 原	東 光 寺
書 跡	石 屏 子 介 禅 師 墨 蹟	1 幅	昭 50. 3.22	中 津 江	龍 蔵 寺
考古資料	見島ジーコンボ古墳群出土品	1 括	昭 54. 3.31 追加 昭 59. 4.10	江 向 山 口	萩 市 文 化 庁
考古資料	円 光 寺 古 墳 出 土 品	1 括	平 4. 5.29	江 向	萩 市
歴史資料	毛利氏日明貿易関係資料	1 流	昭 57.11. 5	土 原	高 州 幸 次

無形民俗文化財 (2)

種 別	名 称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸 能	住 吉 神 社 「 お 船 謡 」	昭 43. 4. 5	浜 崎 町	住 吉 神 社 お 船 謡 保 存 会
工 芸 技 術	萩 焼	平 14. 3.26 平 14. 3.26	玉 江 堀 内	野 坂 康 起 波 多 野 善 蔵

史跡・名勝・天然記念物 (4)

種 別	名 称	指定年月日	所在地	所 有 者
天 然 記 念 物	河 内 の 大 ム ク	昭 41. 6.10	河 内	田 村 甲 作
天 然 記 念 物	三 見 吉 広 の バ ク チ ノ キ	昭 55.12. 5	三 見	吉 村 芳 子 ほか
天 然 記 念 物	志 都 岐 山 神 社 の ミ ド リ ヨ シ ノ	昭 56. 3.24	堀 内	志 都 岐 山 神 社
史 跡	萩 焼 古 窯 跡 群	昭 56.12.11	中 の 倉	坂 幸 子

(6) 市 指 定

有形文化財 (26)

種 別	名 称	員 数	指定年月日	所在地	所 有 者
建 造 物	旧 周 布 家 長 屋 門	1 棟	昭 37. 1.11	堀 内	萩 市
建 造 物	平 安 橋	1 基	昭 37. 1.11	平安古町	萩 市
建 造 物	問 田 益 田 氏 旧 宅 土 塀	1 棟	昭 37.12.24	堀 内	山 田 正 次
建 造 物	旧 福 原 家 書 院	1 棟	昭 42.12.25	堀 内	志 都 岐 山 神 社
建 造 物	小 川 家 長 屋 門	1 棟	昭 46. 3.26	土 原	小 川 成 一
建 造 物	龍 蔵 寺 観 音 堂	1 棟	昭 46. 3.26	中 津 江	龍 蔵 寺
建 造 物	明 倫 館 遺 構 南 門	1 棟	昭 48. 2.13	江 向	萩 市
建 造 物	明 倫 館 遺 構 観 徳 門	1 棟	昭 48. 2.13	江 向	萩 市
建 造 物	明 倫 館 遺 構 聖 廟	1 棟	昭 48. 2.13	北 古 萩 町	海 潮 寺
建 造 物	明 倫 館 遺 構 万 歳 橋	1 基	昭 48. 2.13	堀 内	志 都 岐 山 神 社
建 造 物	花 江 茶 亭	1 棟	昭 48. 2.13	堀 内	萩 市
建 造 物	端 坊 鐘 楼	1 棟	昭 49. 3.23	恵美須町	端 坊
建 造 物	円 政 寺 内 金 毘 羅 社 社 殿 附 石 鳥 居 ・ 山 門 ・ 石 灯 籠	1 棟	昭 51. 6.10	南 古 萩 町	円 政 寺
建 造 物	亨 徳 寺 三 門	1 棟	昭 52.10.11	北 古 萩 町	亨 徳 寺
建 造 物	奥 平 家 長 屋 門	1 棟	昭 54. 2.23	土 原	奥 平 忠
建 造 物	南 明 寺 観 音 堂	1 棟	昭 55. 9.19	沖 原	南 明 寺
建 造 物	明 倫 館 遺 構 聖 賢 堂	1 棟	昭 58. 3.19	江 向	萩 市
建 造 物	旧 久 保 田 家 住 宅	1 棟	平 15. 6.27	呉 服 町	萩 市
彫 刻	木 造 薬 師 如 来 坐 像	1 軀	昭 46. 3.26	松 本 市	広 厳 寺
工 芸 品	讃 岐 坊 梵 鐘	1 口	昭 48. 2.13	見 島	讃 岐 坊
工 芸 品	見 島 八 幡 宮 鰐 口	1 口	昭 48. 2.13	見 島	見 島 神 社
工 芸 品	端 坊 梵 鐘	1 口	昭 49. 3.23	恵美須町	端 坊
工 芸 品	不 動 明 王 立 像	1 軀	昭 51. 6.10	沖 原	南 明 寺
工 芸 品	宇 津 観 音 寺 鰐 口	1 口	平 15. 6.27	見 島	観 音 寺
古 文 書	大 井 八 幡 宮 文 書	14 点	平 9. 4.25	大 井	大 井 八 幡 宮
考古資料	元 寇 の 礎 石	1 基	昭 55. 4.25	大 井	出 口 栄 城

無形民俗文化財 (4)

種 別	名 称	指定年月日	保持者の住所	保 持 者 の 氏 名
芸 能	玉 江 浦 「 天 狗 拍 子 」	昭 37.12.24	玉 江 浦	天 狗 拍 子 保 存 会
芸 能	木 間 「 神 代 の 舞 」	昭 37.12.24	木 間	木 間 神 代 の 舞 保 存 会
芸 能	越 ケ 浜 「 巫 女 の 舞 」	昭 46. 3.26	越 ケ 浜	越 ケ 浜 郷 土 会 越 芸 能 保 存 会
芸 能	越 ケ 浜 「 大 網 声 」	昭 46. 3.26	越 ケ 浜	越 ケ 浜 郷 土 会 越 芸 能 保 存 会

種 別	名 称	指定年月日	所 在 地	管 理 団 体 または所有者
史 跡	萩 城 下 街 割 原 標 石	昭 37. 1.11	江 向	萩 市
史 跡	村 田 清 風 別 宅 跡	昭 37.12.24	平 安 古 町	萩 市
史 跡	玉 木 文 之 進 旧 宅	昭 39. 3.28	椎 原	萩 市
史 跡	円 光 寺 穴 観 音 古 墳	昭 46. 3.26	大 井 田 中 一 久	
史 跡	八 橋 検 校 の 碑	昭 46. 3.26	香 川 津	赤 崎 神 社
史 跡	吉田松陰の墓ならびに墓所	昭 47. 2. 9	椎 原	杉 丙 三
史 跡	小 倉 四 賢 墓 所	昭 47. 2. 9	大 屋	萩 市
史 跡	菊ヶ浜土塁（女台場）	昭 48. 2.13	今 魚 店 町	萩 市
史 跡	野 山 獄 ・ 岩 倉 獄 跡	昭 48. 7.31	今 古 萩 町	萩市・吉田惣一郎外七名
史 跡	旧 湯 川 家 屋 敷	平 5.12. 1	川 島	萩 市
史 跡	長 添 山 古 墳	平 7. 2. 1	新 川	萩市護国神社
史 跡	桂 太 郎 旧 宅	平 10. 1.27	川 島	萩 市
史 跡	伊 藤 博 文 旧 宅 地 邸	平 10. 8.31	椎 原	萩 市
史 跡	吉 田 松 陰 誕 生 地	平 13.12.21	椎 原	萩 市
史 跡	宇 津 観 音 寺 観 音 堂	平 15. 6.27	見 島	宗教法人 観音寺
天 然 記 念 物	大 照 院 の 大 フ ジ	昭 37. 1.11	青 海	大 照 院
天 然 記 念 物	指 月 山 の ミ カ ド ア ゲ ハ	昭 37. 1.11	堀 内	萩 市
天 然 記 念 物	笠 山 ハ マ ボ ウ 自 生 北 限 地	平 5. 1.26	越 ケ 浜	藤 田 敏 夫
天 然 記 念 物	笠 山 虎 ケ 崎 タ チ バ ナ 自 生 北 限 地 およびコウライタチバナ自生地	平 5. 1.26	越 ケ 浜	山口はぎ漁業協同組合越ヶ浜支所
天 然 記 念 物	笠 山 の ホ ソ イ ノ デ ・ カ サ ヤ マ イ ノ デ ・ カ タ ホ ソ イ ノ デ 混 生 地	平 7. 2. 1	越 ケ 浜	上 村 ハ ル
天 然 記 念 物	櫃 島 八 幡 宮 の リ ュ ウ キ ュ ウ エ ノ キ	平 7. 2. 1	櫃 島	櫃 島 八 幡 宮
天 然 記 念 物	見 島 日 崎 の タ ダ ム シ オ イ ガ イ ・ ミ シ マ ヒ メ ベ ッ コ ウ お よ び そ の 棲 息 地	平 13.12.21	見 島	弘 長 一 成
天 然 記 念 物	笠 山 虎 ケ 崎 ヤ ブ ツ バ キ 群 生 林	平 14. 8. 1	越 ケ 浜	越ヶ浜自治会

歴史的景観保存地区（7地区）

種 別	名 称	指定年月日	管 理 団 体 または所有者
歴史的景観 保存地区	萩市歴史的景観保存地区	昭 47.10. 5	○堀内地区 ○今魚店地区 ○東光寺及び吉田松陰誕生 地付近 ○大照院付近 ○藍場川及び藍場川周辺 ○南明寺境内及び参道 ○藍玉座跡土堀

学 校 位 置 図



TRC102093

Y370
N4

